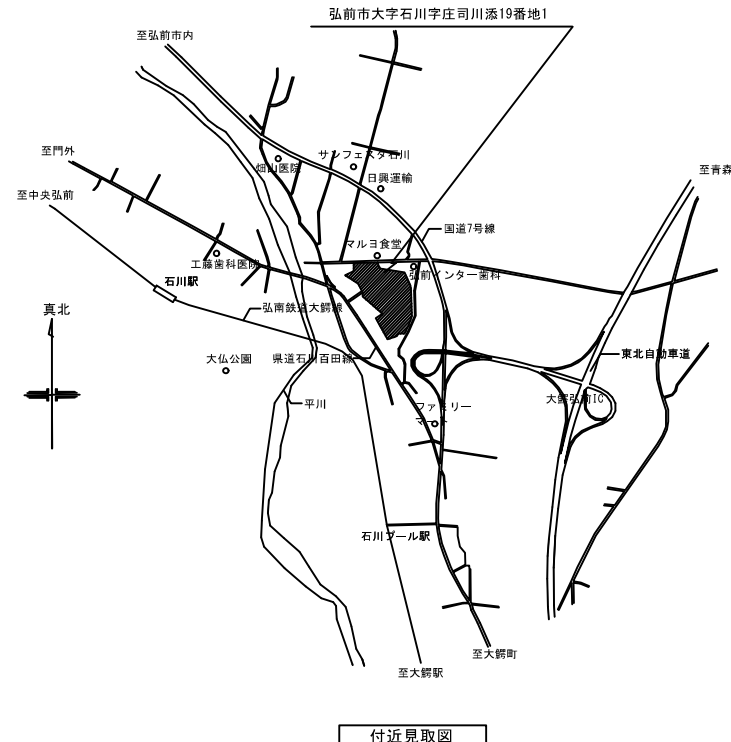
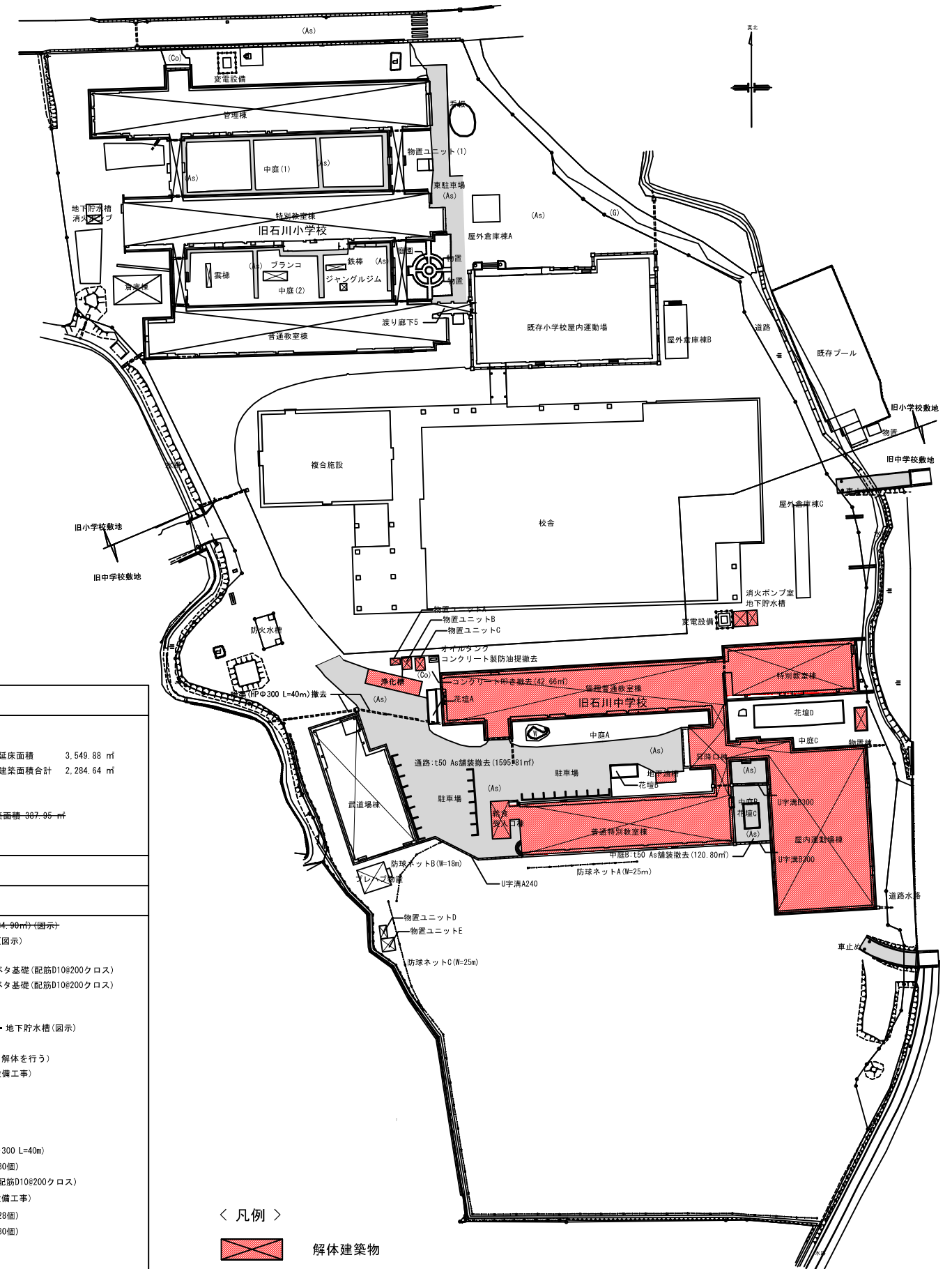


<p>令和6年度 旧石川中学校解体工事 特記仕様書</p> <p>I 工事概要</p> <p>1. 工事場所 弘前市大字石川字庄司川添19-1</p> <p>2. 敷地面積 34,280.60㎡</p> <p>3. 工事種目 解体工事</p> <p>4. 工事内容</p> <p>旧石川小学校</p> <p>解体校舎 R6造2階建 延床面積 3,569.28㎡</p> <p>一部S造平屋建</p> <p>既存屋内運動場ふさぎ工事</p> <p>既存樹木伐採伐根</p> <p>その他、解体工事概要参照</p> <p>旧石川中学校</p> <p>解体校舎 RC造1・2階建 延床面積 3,549.88㎡</p> <p>一部S造平屋建</p> <p>解体武道場 S造平屋建 延床面積 372.77㎡</p> <p>既存樹木伐採伐根</p> <p>既存庭石撤去</p> <p>既存浄化槽撤去（仮囲い設置のため、先行して解体を行う）</p> <p>その他、解体工事概要参照</p> <p>5. 工事範囲 ※すべての躯体（捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く）及び仕上げ材すべてとする。 ※基礎部分等を撤去し、あら整地のみ行う。</p> <p>II 解体工事仕様</p> <p>(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築回収工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。</p> <p>(2) 本特記仕様書の表記</p> <p>1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、●印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の《 . . . 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 4) 特記事項に記載の〔 . . . 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 5) 特記事項に記載の[. . .]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>	<p>章 項目</p> <p>①章 各章共通事項</p> <p>②章 仮設工事</p> <p>③章 解体施工</p> <p>5章 特別管理産業廃棄物等の処理等</p>	<p>①適用基準</p> <p>1) 図面、本特記仕様書、解体共通仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。</p> <p>2) 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準詳細図（最新版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課</p> <p>②騒音・粉塵等の対策 《2.2.1》</p> <p>騒音・粉塵等の対策</p> <p>・防音シート ※防音パネル 設置範囲及び高さ</p> <p>・図示（仮設計画図による）</p> <p>③足場その他 《2.2.4》</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>・山留めの撤去 《2.4.3》</p> <p>鋼矢板等の抜き後の処理</p> <p>※直ちに砂等で充填する</p> <p>④杭の解体 《3.9.2》</p> <p>杭の解体</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>杭の解体工法</p> <p>・引抜き工法 ・粉砕による解体</p> <p>⑤樹木等 《3.11.1》</p> <p>樹木の伐採根及び移植</p> <p>・行う（樹木配置図による）</p> <p>⑥地下埋設物・埋設配管 《3.12.1》</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <p>○行う（工事概要表による）</p> <p>⑦解体後の整地 《3.13.1》</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土</p> <p>・行う</p> <p>整地高さ</p> <p>・現状G L ・図示（ 図による）</p> <p>埋戻し及び盛土の材料</p> <p>・山砂の類</p> <p>・他現場の建設発生土の中の良質土</p> <p>・再生コンクリート砂</p> <p>埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。</p> <p>○荒整地のみ行う</p> <p>・行わない</p> <p>⑧施工調査 《5.1.2》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>調査を行う範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・工事対象範囲</td> </tr> </tbody> </table>	材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲			※図示 ・工事対象範囲			※図示 ・工事対象範囲			※図示 ・工事対象範囲			※図示 ・工事対象範囲	<p>⑥章 アスベスト含有建材の除去等</p> <p>○石綿含有建材の除去工事</p>	<p>《6.1.3》</p> <p>施工調査</p> <p>※石綿含有建材の事前調査</p> <p>工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。</p> <p>調査範囲 (○) 全ての部屋の全ての建材 () 貸与資料 (○) 過去に分析調査した資料参照 ()</p> <p>○分析による石綿含有建材の調査</p> <p>分析対象</p> <p>アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロソドライト、トレモライト</p> <p>分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材料名</th> <th>定性分析方法</th> <th>定量分析方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2</td> <td>JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・図示</p> <p>・石綿粉じん濃度測定 《6.1.4》 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数(各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定3</td> <td rowspan="3">処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定4</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定5</td> <td>集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定6</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後(シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート撤去後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定9</td> <td>1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法</p> <p>・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4 ・測定5</td> <td>粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(L/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4 ・測定5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定 ・測定</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定 ・測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>	材料名	定性分析方法	定量分析方法	JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)	・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点	・	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 点	・	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計 点	・	測定4	セキュリティゾーン入口	・計 点	・	測定5	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 点	・	測定6	処理作業中	処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・計 点	・	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・計 点	・	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	・測定4 ・測定5	25	5	30	・測定 ・測定	25	10	120	・測定 ・測定	47	10	240	<p>石綿含有建材の処理 《6.3.2、3》</p> <p>・石綿含有吹き付け材の除去</p> <p>除去対象範囲 ・図示</p> <p>除去工法 ・ ※6.3.2(1)(ア)による</p> <p>除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置</p> <p>※湿潤化 ・固形化</p> <p>除去した石綿含有吹き付け材等の処分</p> <p>・埋立処分（管理型最終処分場）</p> <p>・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 《6.4.1》</p> <p>除去対象範囲 ・図示</p> <p>除去工法 ・破砕して除去 ・手ばらし</p> <p>除去した石綿含有保温材等の飛散防止</p> <p>※湿潤化 ・固形化</p> <p>除去した石綿含有保温材等の処分</p> <p>・埋立処分（管理型最終処分場）</p> <p>・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有成形板の除去 《6.5.4》</p> <p>除去対象範囲 ・図示</p> <p>除去した石綿含有成形板の処分</p> <p>○石綿含有せっこうボード（事前調査で含有判定の場合のみ） ※埋立処分（管理型最終処分場）</p> <p>○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板</p> <p>○埋立処分（安定型最終処分場）</p> <p>・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>アスベスト含有の設備資機材の処理については、取りこわし特記仕様書（電気設備の部）及び（機械設備の部）による。</p>
材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲																																																																																																				
		※図示 ・工事対象範囲																																																																																																				
		※図示 ・工事対象範囲																																																																																																				
		※図示 ・工事対象範囲																																																																																																				
		※図示 ・工事対象範囲																																																																																																				
材料名	定性分析方法	定量分析方法																																																																																																				
	JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4																																																																																																				
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																				
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																				
	・ 箇所	・ 箇所																																																																																																				
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)																																																																																																		
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																		
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 点																																																																																																		
・	測定5		集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計 点																																																																																																		
・	測定6	処理作業中	処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																		
・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																		
測定名称	測定方法																																																																																																					
・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																					
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																			
・測定4 ・測定5	25	5	30																																																																																																			
・測定 ・測定	25	10	120																																																																																																			
・測定 ・測定	47	10	240																																																																																																			
<p>教育施設研究所・三上設計設計共同体</p> <p>株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号 三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号</p>	<p>代表設計者 一級建築士第173412号 高松敏彦</p> <p>設計者 一級建築士第184471号 三上 昇</p> <p>設計者 一級建築士第331602号 田中裕士</p>	<p>担当者 一級建築士第375111号 大平晃司</p> <p>担当者 一級建築士第382605号 阿部千明</p>	<p>工事名 令和6年度 旧石川中校解体工事</p> <p>図面名 解体工事特記仕様書（建築工事）</p>	<p>縮尺</p>	<p>図面番号 TA - 1</p> <p>日付 22・05・</p>																																																																																																	



付近見取図



配置図 S=1:600

＜凡例＞
 解体建築物

解体工事概要 ※共通事項 建築物及び構造物の砕石地業は撤去不要	
解体校舎 石綿含有材除去工事含むレベル③(別図による) 電気設備撤去工事 機械設備撤去工事 小規模建物等解体撤去 倉庫棟 物置ユニット(1) 消火ポンプ室 キュービクル 庭園 中庭(1) 中庭(2) 雲梯 プランコ ※上記道具はプランコを除き部品解体のうえ場内指定場所に保存(再使用予定) 南側通路 東駐車場 家具・備品撤去処分(家具・備品リストによる)	管理棟 : RC造2階建、床面積 1,374.52㎡ 特別教室棟 : RC造2階建、床面積 843.02㎡ 普通教室棟 : RC造2階建、床面積 1,169.25㎡ 渡廊下1~5 : S造平家建、床面積 160.88㎡ ※ 犬走り及び排水溝解体含む ※ 家具・備品の撤去処分含む(家具・備品撤去リストによる) 電気設備図による 機械設備図による 木造平家建(床面積=建築面積 68.15㎡)(図示) 2625×2625×H2370、コンクリートベタ基礎 t120×2625×3525(配筋D10@200クロス) 木造平家建(床面積=建築面積 5.99㎡)・地下貯水槽(図示) 基礎・フェンス(図示) t100 CB×225(図示) t30 As舗装(124.47㎡) t30 As舗装(79.44㎡) 鉄棒(支柱φ48.6 H1300×8本・バーφ27 L4500・基礎300×300×H300×8個) ジャングルジム 支柱φ21.7(H2000×9本・H1500×16本)バーφ21.7(L1540×40本・L770×6本)基礎300×300×H400×4個) 雲梯(支柱φ60.5 L1800×2本・バーφ21.7 L1100×15本・基礎400×400×H400×6個) プランコ(支柱φ42.7 L2500×6本・バーφ60.5 L5400・基礎300×300×H400×6個) ※上記道具はプランコを除き部品解体のうえ場内指定場所に保存(再使用予定) t50 As舗装(251.39㎡)・暗渠(HPφ200-L=10m) t50 As舗装(230.73㎡) 家具・備品撤去処分(家具・備品リストによる)
既存屋内運動場ふさぎ工事 既存樹木伐採伐根 既存消火器 (有効期限 2031年)	渡廊下解体後の既存体育館外壁ふさぎ工事(図示) 伐採伐根樹木リストによる 校舎 21本(場内指定場所に保管)
旧石川中学校 解体校舎 石綿含有材除去工事含むレベル③(別図による) 電気設備撤去工事 機械設備撤去工事 小規模建物等解体撤去 プレハブ物置 物置棟(中庭C) 物置ユニットA 物置ユニットB 物置ユニットC 物置ユニットD 物置ユニットE 消火ポンプ室 キュービクル 地下浄化槽 地下貯油槽 防球ネットA・B 防球ネットC U字溝A U字溝B 通路・駐車場・中庭B 西側花壇A 西側コンクリート叩き 西側コンクリート防油堤 中庭花壇B 中庭花壇C 中庭花壇D 家具・備品撤去処分(家具・備品リストによる)	管理普通教室棟 : RC造2階建、床面積 1,223.06㎡ 特別教室棟 : RC造2階建、床面積 561.11㎡ 普通特別教室棟 : RC造3階建、床面積 891.04㎡ 給食受入口棟 : RC造平家建、床面積 34.99㎡ 屋内運動場棟 : S造平家建、床面積 739.87㎡ 昇降口棟 : S造平家建、床面積 99.81㎡ 武道棟棟(別棟) : S造平家建、床面積 372.22㎡ 建築面積合計 2,284.64㎡ ※ 犬走り及び排水溝解体含む ※ 家具・備品の撤去処分含む(家具・備品リストによる) 電気設備図による 機械設備図による プレハブ6造平家建(床面積=建築面積 34.99㎡)(図示) S造平家建(床面積=建築面積 12.50㎡)(図示) 2210×1500×H2090、基礎 t100 CB×8個 2210×2640×H2350、t120 コンクリートベタ基礎(配筋D10@200クロス) 2920×2200×H2060、t120 コンクリートベタ基礎(配筋D10@200クロス) 2920×1500×H2060、基礎 t160-6B×8個 2920×2920×H2600、基礎 t160-6B×10個 木造平家建(床面積=建築面積 5.99㎡)・地下貯水槽(図示) 基礎・フェンス(図示) 図示(参考図、仮囲い設置のため先行して解体を行う) 図示(タンク洗浄及び消防手続きは機械設備工事) 図示(ネットW40m×H5.0m・支柱10本) 図示(ネットW25m×H5.0m・支柱6本) 240型×40m×グレーティング蓋×19m 300型×15.6m×グレーティング蓋×15.6m t50 As舗装(1458.61㎡)・暗渠(HPφ300 L=40m) 歩車道境界ブロック(W180~205×H250×L600×30個) t120 コンクリート叩き(42.66㎡)(配筋D10@200クロス) 図示(オイルタンク撤去は機械設備工事) 歩車道境界ブロック(W180~205×H250×L600×28個) 歩車道境界ブロック(W180~205×H250×L600×30個) t120 CB×124個 家具・備品撤去処分(家具・備品リストによる)
既存樹木伐採伐根 既存消火器 (有効期限 2031年)	伐採伐根樹木リストによる 中庭A庭石撤去 庭石撤去リストによる 校舎 26本・武道場 2本・28本(場内指定場所に保管)

石綿含有材除去工事概要										
旧小学校 校舎解体建物		石綿含有材除去工事 レベル③								
棟名	建築年	構造	階数	延べ面積(m ²)	煙突円筒	外壁	軒天井	床		
管理棟	S 40	RC造	2階	1,374.52	H8.5m・7箇所 H4.8m・1箇所	—	石綿スレート板	Pタイル、長尺シートの接着剤		
特別教室棟	S 46	RC造	2階	834.02	H8.5m・1箇所 H4.8m・4箇所	—	石綿スレート板	長尺シートの接着剤		
普通教室棟	S 39	RC造	2階	1,169.25	H8.5m・4箇所 H4.8m・1箇所	—	石綿スレート板	Pタイル		
渡り廊下1	S 41	S造	1階	40.75	—	—	—	Pタイルの接着剤		
渡り廊下2	S 41	S造	1階	40.75	—	—	—	Pタイル及び接着剤		
渡り廊下3	S 46	S造	1階	39.64	—	—	—	長尺シートの接着剤		
渡り廊下4	S 46	S造	1階	39.71	—	—	—	長尺シートの接着剤		
渡り廊下5	H 25	S造	1階	21.60	—	—	—	—		
旧中学校 校舎解体建物		石綿含有材除去工事 レベル③								
棟名	建築年	構造	階数	延べ面積(m ²)	煙突円筒	基礎廻り	外壁	軒天井	床	天井
管理普通教室棟	S 41	RC造	2階	1,223.06	H8.5m・5箇所 H4.8m・1箇所	—	—	—	Pタイル及び接着剤・長尺シートの接着剤	—
特別教室棟	S 51	RC造	2階	561.11	—	—	—	—	—	—
普通特別教室棟	H 3	RC造	3階	891.03	—	セメントファイラー	弾性軟材タイル	防水リシン	—	配管フランジパッキン 20A×7枚、25A×6枚(機械設備図参照)
給食受入口棟	H 21	RC造	1階	34.99	—	—	—	—	—	防水リシン(階段ポンプ室・オイルタンク室)
屋内運動場棟	S 57	S造	1階	739.87	—	—	押出中空セメント板	—	—	—
昇降口棟(渡り廊下①共)	S 41	S造	1階	99.81	—	—	防水リシン	石綿スレート板	長尺シートの接着剤	—
武道場棟	S 60	S造	1階	372.77	—	—	弾性軟材タイル	バルブセメント板	—	—
備考	・武道場は別工事で解体				・石綿含有煙突及び外部石綿含有仕上塗材は別工事で撤去			・その他、壁等の石綿含有については各仕上表及び図面による。		

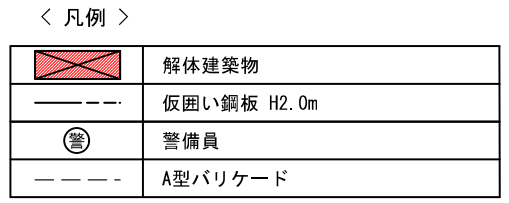
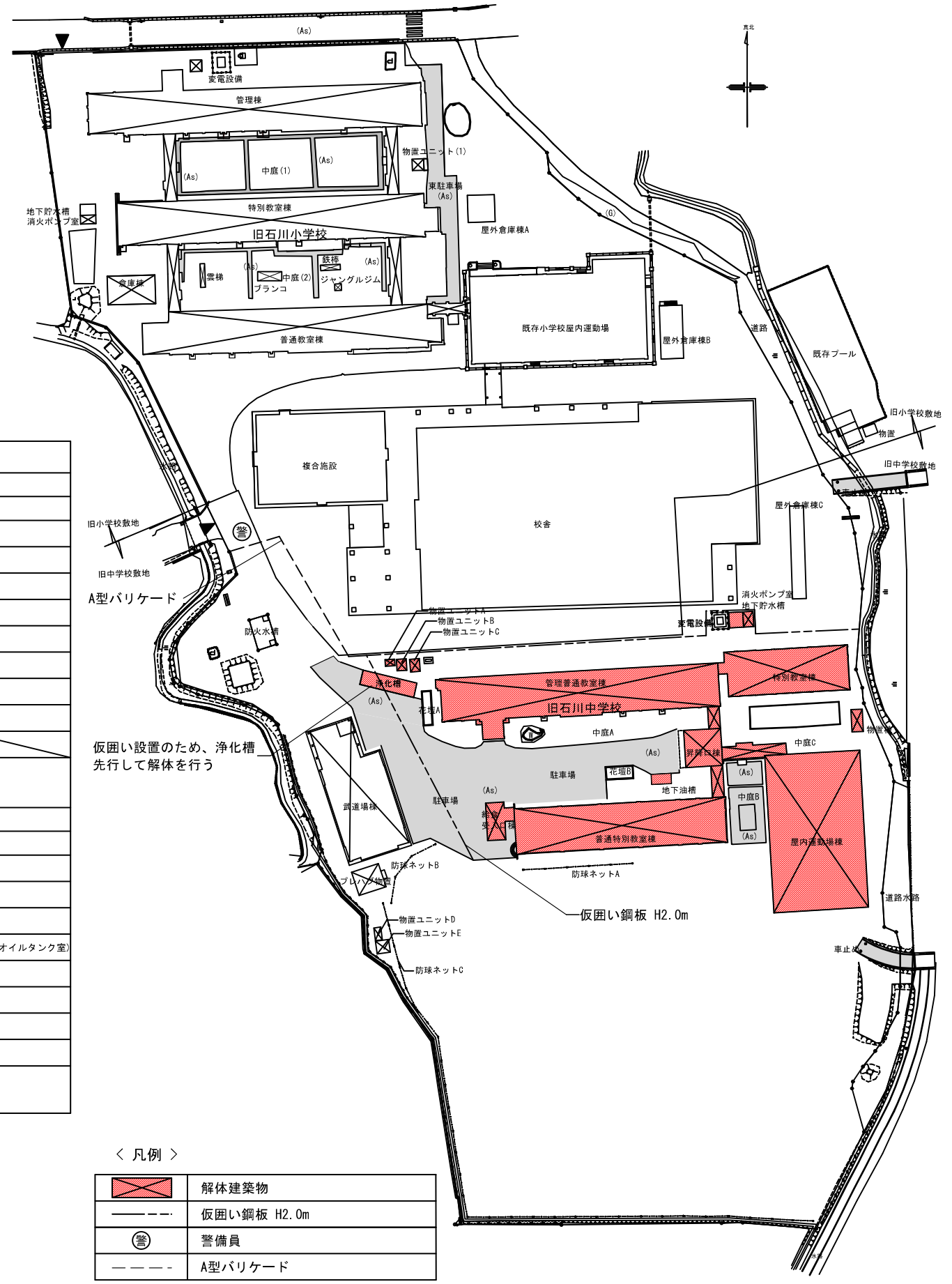
石綿含有除去法令

「関係法令」 労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物処理法、建設リサイクル法、建築基準法等関係法令を遵守すること。

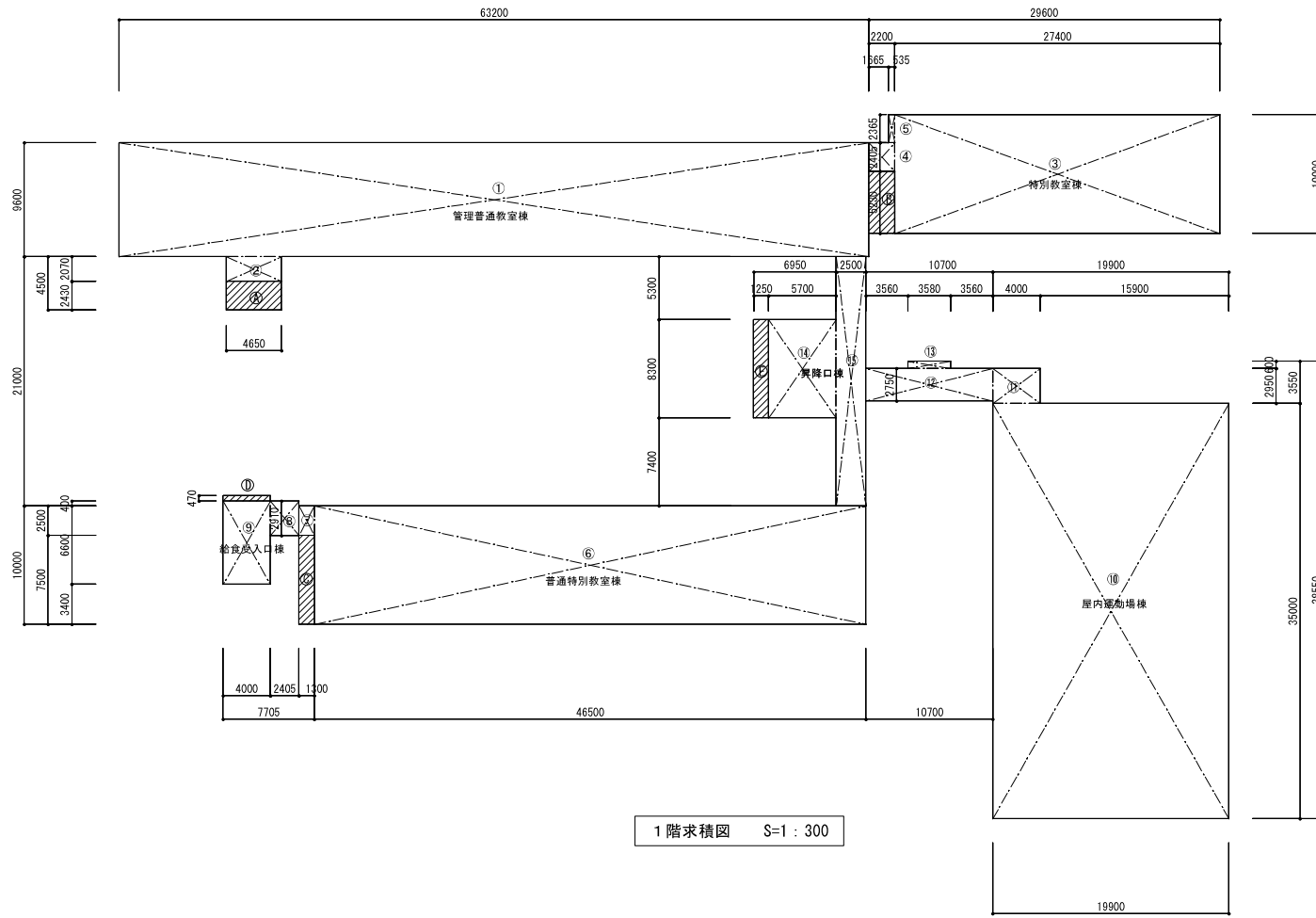
「施工上の留意点」 事前調査は、石綿に関し一定の知見を有し、実際に調査を実施した上で明確な判断ができる者(建築物石綿含有建材調査者等)が実施する。

「法令遵守事項」

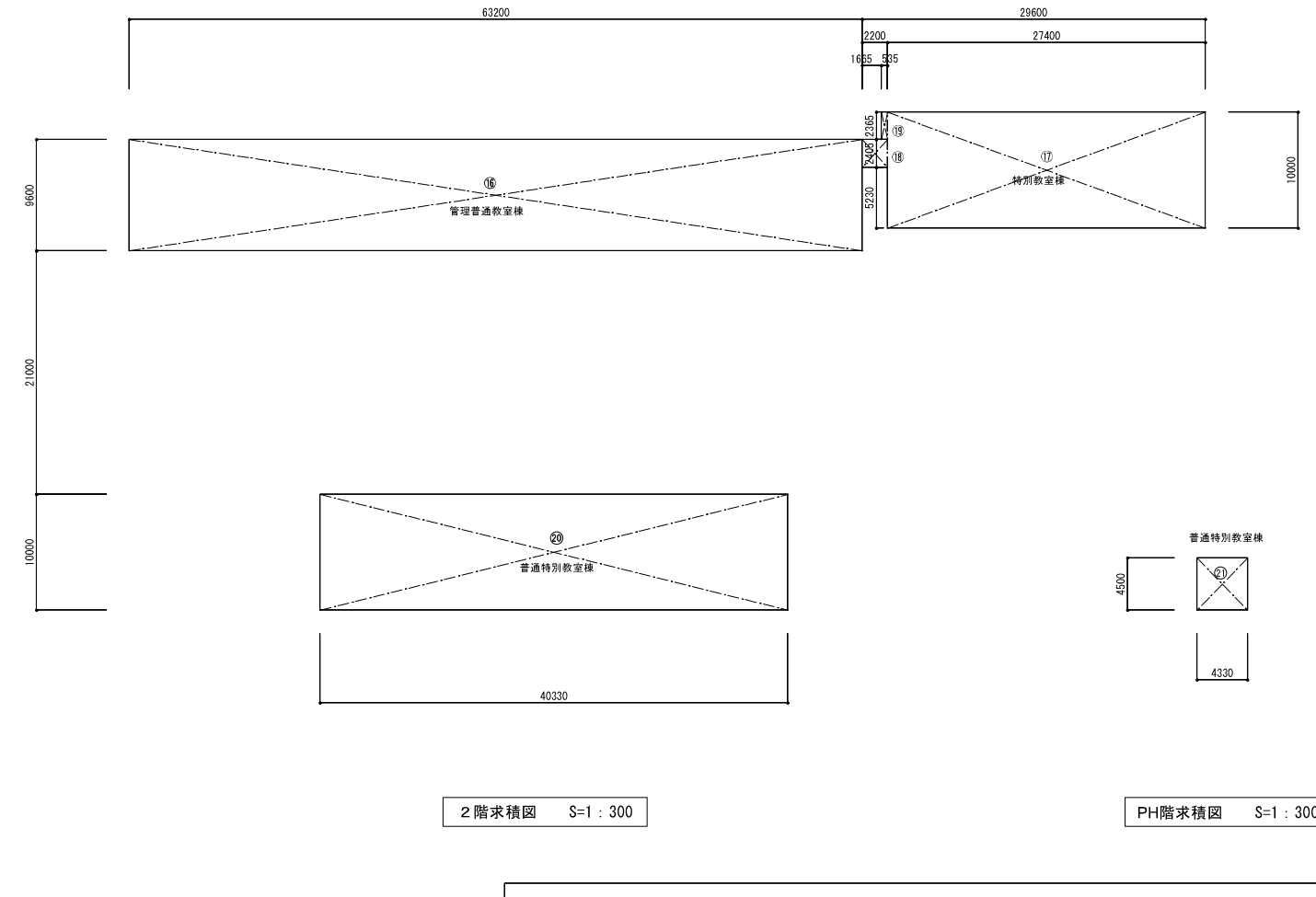
- 事前調査の実施(石綿則第3条)
- 作業計画の作成(石綿則第4条)
- 作業の届出(石綿則第5条、大防法第18条の15)
- 特別教育の実施(石綿則第27条)
- 石綿作業主任者の選定(石綿則第19条)
- 保護衣、作業衣、呼吸用保護具(石綿則第14条)
- お知らせ掲示(大防法第16条の4)
- 湿潤化(石綿則第13条第1項)
- 作業場所の隔離(石綿則第6条、大防法第18条の18、大防則第16条の4)
- 関係者以外立入り禁止(石綿則第15条)
- 作業場の清掃(石綿則第30条)
- 梱包、運搬飛散防止(廃処則第8条の13、令第6条)
- 廃棄物処理(廃処法)
- 作業の記録(石綿則第35条)



配置図 S=1:600



1階求積図 S=1:300



2階求積図 S=1:300

PH階求積図 S=1:300

管理普通教室棟				特別教室棟				普通特別教室棟			
符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)
①	63.200	9.600	606.72000	③	27.400	10.000	274.00000	⑥	46.500	10.000	465.00000
②	4.650	2.070	9.62550	④	2.200	2.405	5.29100	⑦	1.300	2.500	3.25000
				⑤	0.535	2.365	1.265275				
計			616.34550				280.556275				468.25000

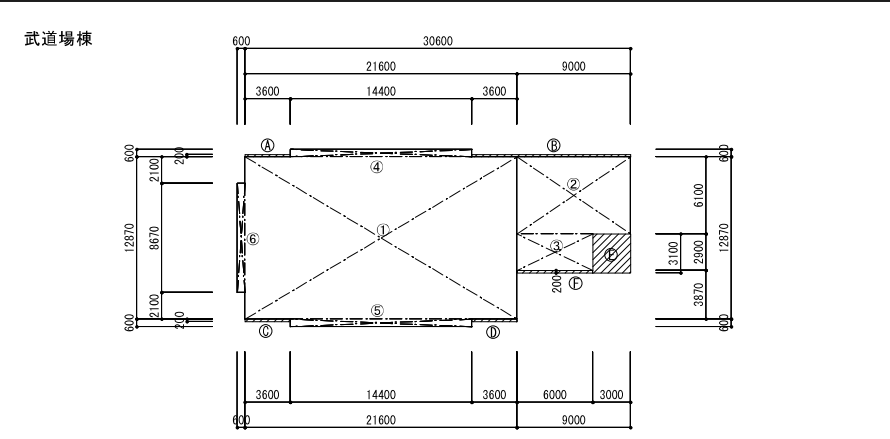
2階管理普通教室棟				2階特別教室棟			
符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)
⑬	63.200	9.600	606.72000	⑰	27.400	10.000	274.00000
				⑱	2.200	2.405	5.29100
				⑲	0.535	2.365	1.265275
計			606.72000				280.556275

符号	(W)	(H)	(W×H)
④	4.650	2.430	11.29950
⑤	2.200	5.230	11.50600
⑥	1.300	7.500	9.75000
⑦	4.000	0.470	1.88000
⑧	1.250	8.300	10.37500
計			44.81050
①~⑬+④~⑧			建築面積計
			2,284.643925
改め			2,284.64

給食受入口棟				屋内運動場棟				昇降口棟				
符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)	
⑧	2.405	2.910	6.998550	⑩	19.900	35.000	696.50000	⑭	5.700	8.300	47.31000	
⑨	4.000	7.000	28.00000	⑪	4.000	2.950	11.80000	⑮	2.500	21.000	52.50000	
				⑫	10.700	2.750	29.42500					
				⑬	3.580	0.600	2.14800					
計			34.998550				739.87300				99.81000	
			1階床面積計				2,239.833325				改め	2,239.83

2階普通特別教室棟				PH階普通特別教室棟								
符号	(W)	(H)	(W×H)	符号	(W)	(H)	(W×H)					
⑳	40.330	10.000	403.30000	㉑	4.330	4.500	19.48500					
計			403.30000				19.48500					
			2階床面積計				1,290.576275				PH階床面積計	19.48500
改め			1,290.57	改め			19.48					

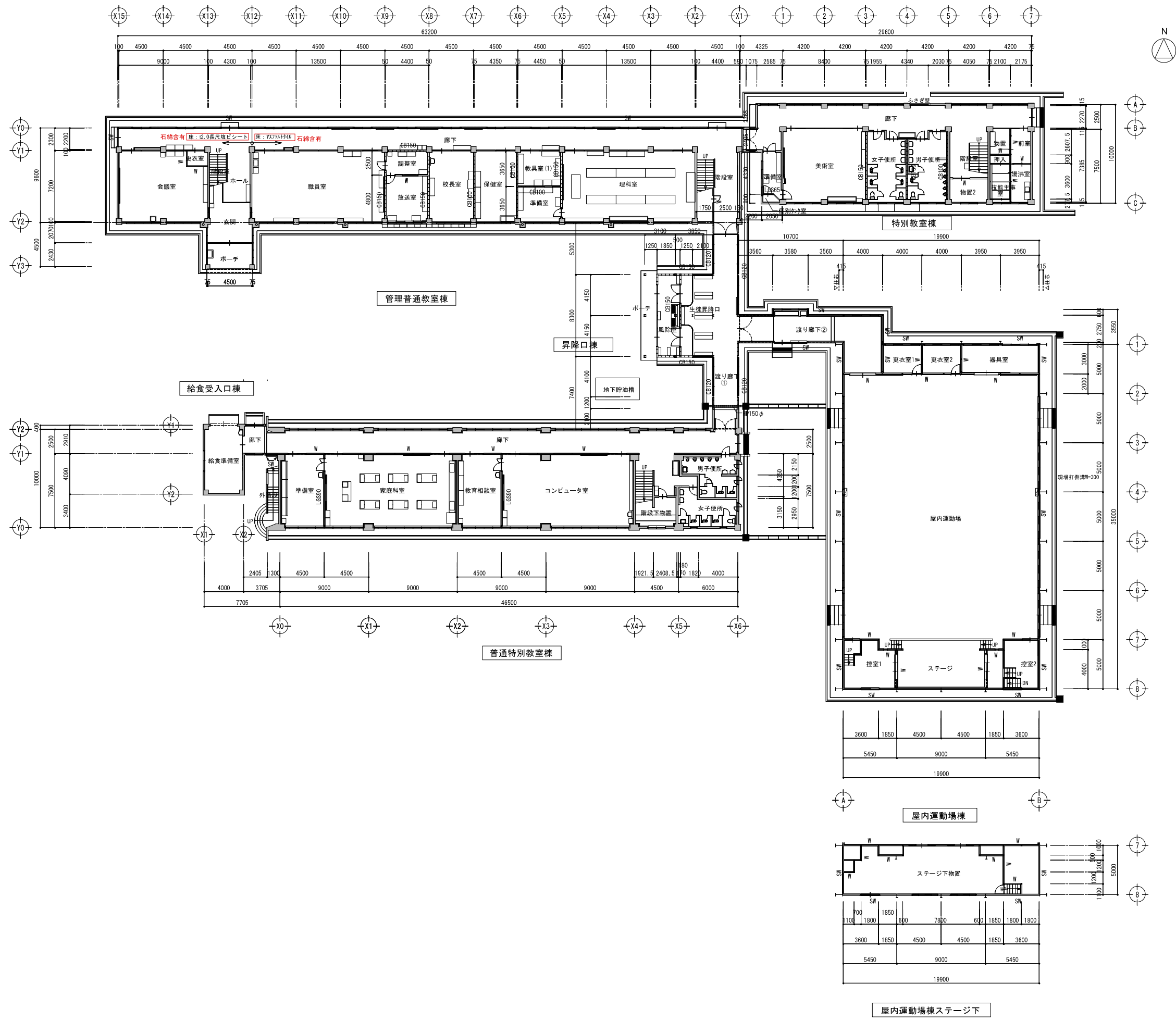
建築面積	2,284.64
1階床面積	2,239.83
2階床面積	1,290.57
PH階床面積	19.48
延べ床面積	3,549.88



1階求積図 S=1:300

武道場棟			
符号	(W)	(H)	(W×H)
①	21.600	12.870	277.99200
②	9.000	6.100	54.90000
③	6.000	2.900	17.40000
④	14.400	0.600	8.64000
⑤	14.400	0.600	8.64000
⑥	0.600	8.670	5.20200
計			372.77400
改め			372.77

符号	(W)	(H)	(W×H)
④	3.600	0.200	0.72000
⑤	12.600	0.200	2.52000
⑥	3.600	0.200	0.72000
⑦	3.000	0.200	0.60000
⑧	3.000	3.100	9.30000
⑨	6.000	0.200	1.20000
計			15.18000
①~⑥+④~⑧			建築面積計
			387.95400
改め			387.95



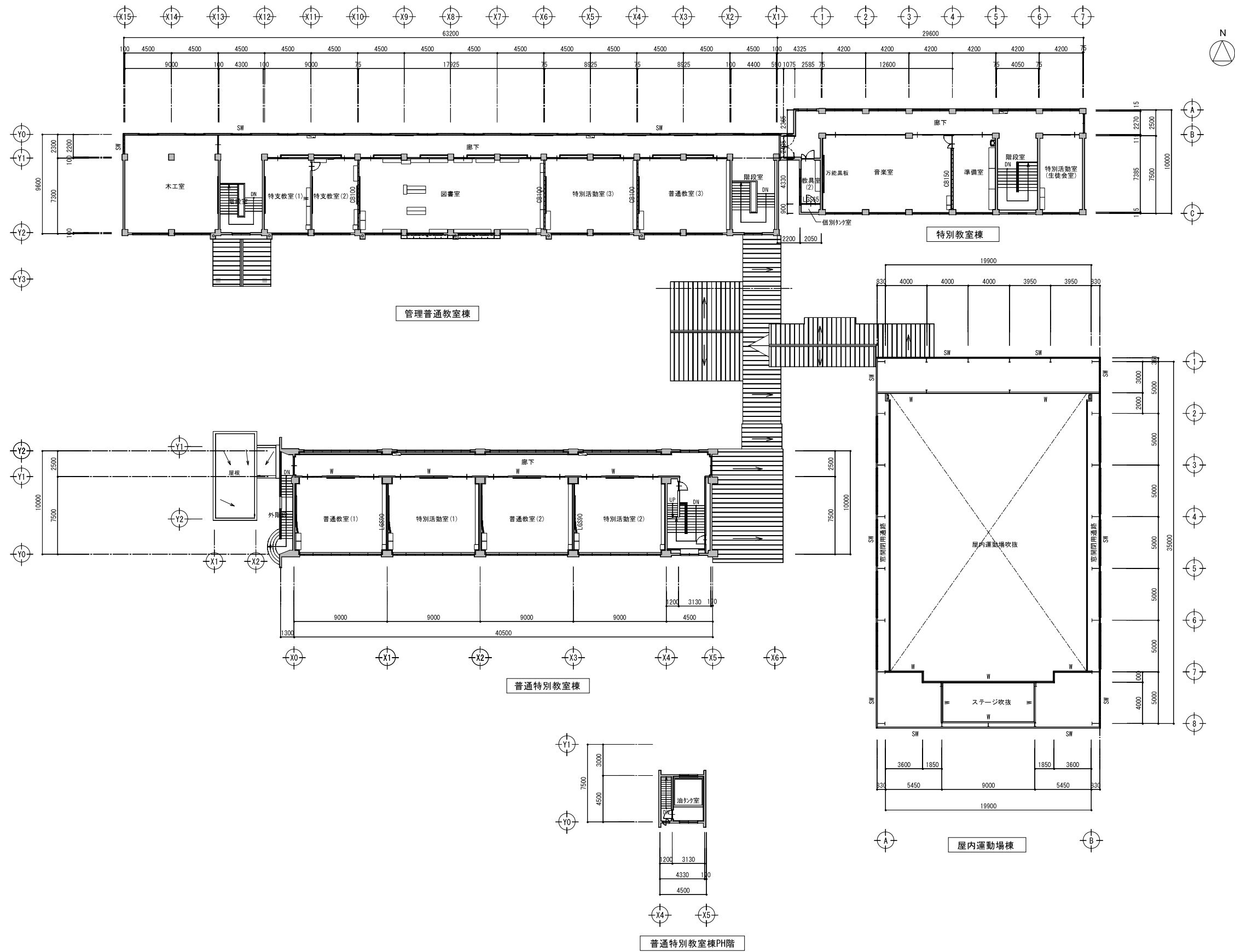
凡例	
	鉄筋コンクリート造
	鉄骨造
	SW(鉄骨軽量形鋼閉縁下地)
	CB(コンクリートブロック造、厚さは図示)
	ALCL版(厚さは図示)
	W(木造柱:105×105) 木組下地
	LGS(軽量鉄骨壁下地、厚さは図示)
	石綿含有を示す

教育施設研究所・三上設計設計共同体
 株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
 三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

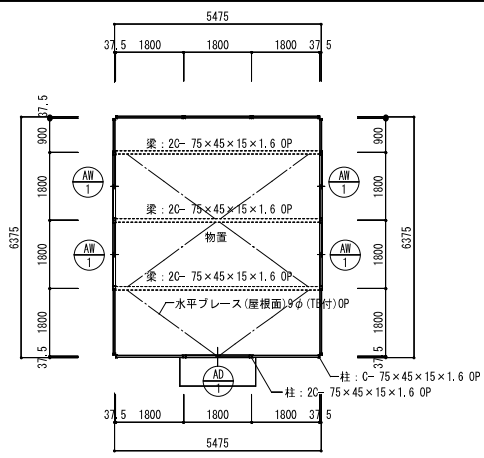
代表設計者 一級建築士第173412号 高松敏彦	担当者 一級建築士第375111号 大平晃司
設計者 一級建築士第184471号 三上 昇	担当者 一級建築士第382805号 阿部千明
設計者 一級建築士第331602号 田中裕士	

工事名 令和6年度 旧石川中学校解体工事
 図面名 中学校 1階平面図

縮尺 A1 1:200 A3 1:400	図面番号 CA - 2 日付 22.05.
----------------------------	--------------------------------



凡例	
	鉄筋コンクリート造
	鉄骨造
	SW(鉄骨軽量形鋼明地下)
	CB(コンクリートブロック造, 厚さは図示)
	ALC版(厚さは図示)
	W(木造柱:105×105) 木組下地
	LGS(軽量鉄骨壁下地, 厚さは図示)

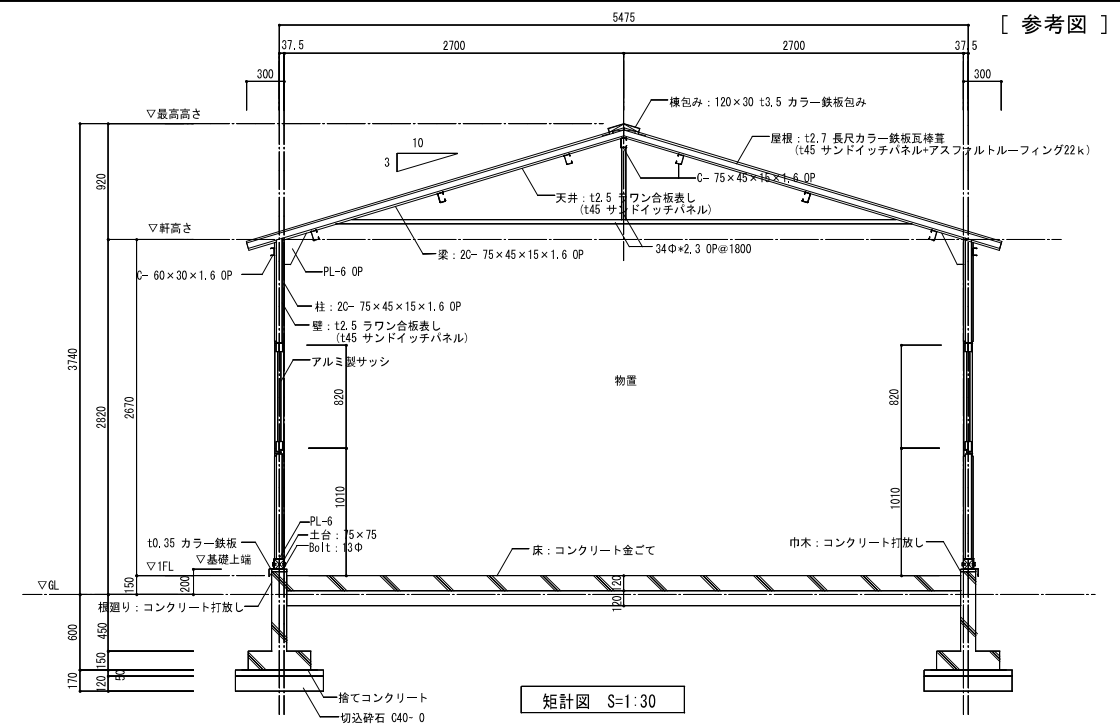


床面積=建築面積=34.90㎡

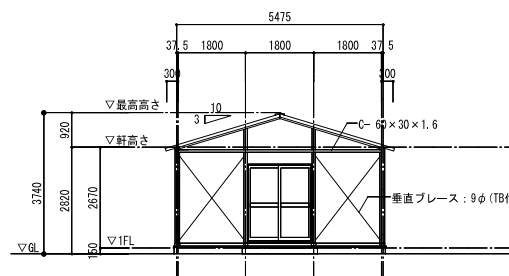
平面図 S=1:100

外部仕上表	
	仕上
屋根	t2.7 長尺カラー鉄板 (t45 サンドイッチパネル+アスファルトルーフィング22k) 瓦葺葺(真木なし)
破風・構包	t0.35 カラー鉄板加工
外壁	t2.7 カラー鉄板 (t45 サンドイッチパネル) 表し
軒天井	t2.5 ラワン合板 (t45 サンドイッチパネル) 表し
掘削り	コンクリート金ごて
建具	アルミサッシ
その他	

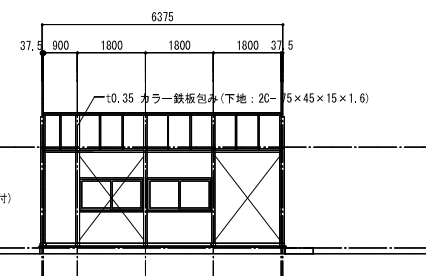
建具リスト S=1:100		
符号・数量	AD 1 -1	AB 1 -4
窓		
建具名称・見込	アルミ製引違いドア 70	アルミ製引違い窓 70
材質・仕上	シルバー 扉:アルミ製パネル	シルバー 扉:アルミ製パネル
硝子	FL-3	FL-3
金物		
備考		



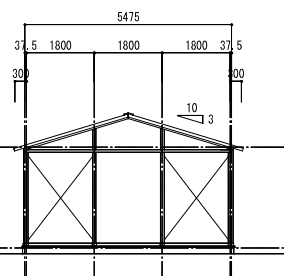
矩計図 S=1:30



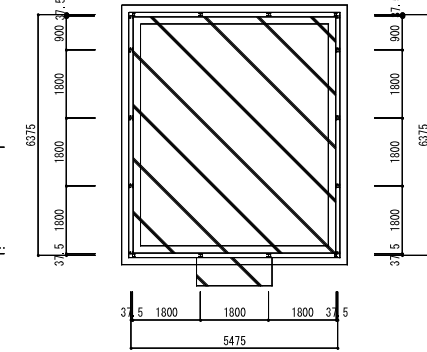
東側立面図 S=1:100



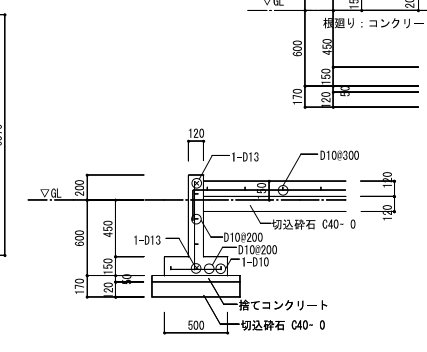
南側立面図 S=1:100



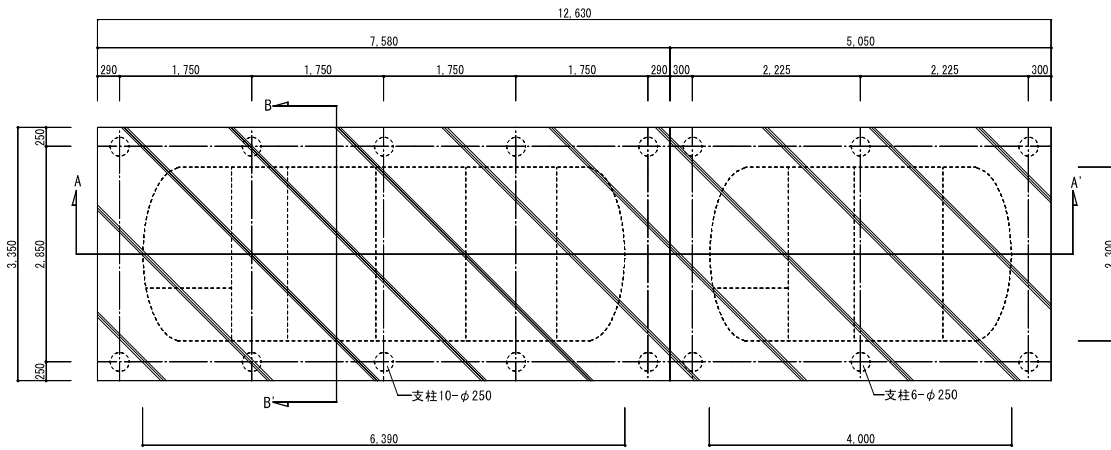
東側立面図 S=1:100



基礎伏図 S=1:100



基礎詳細図 S=1:30



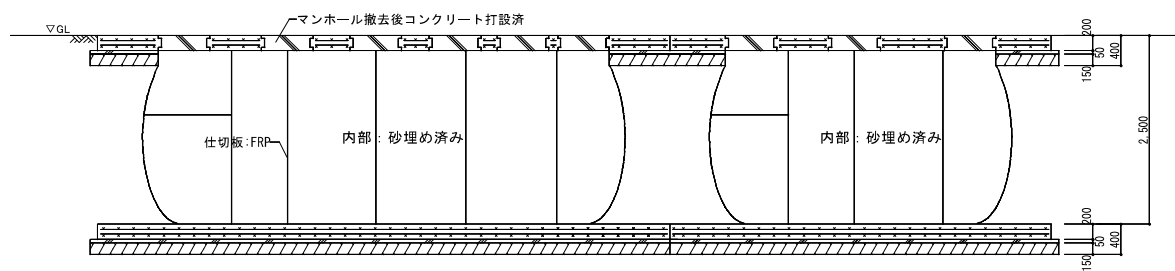
スラブ平面図 S=1:50

浄化槽仕様	
本体	FRP t4.5- 9.5
仕切板	FRP t3.0- 7.0
マンホール	撤去後コンクリート打設済

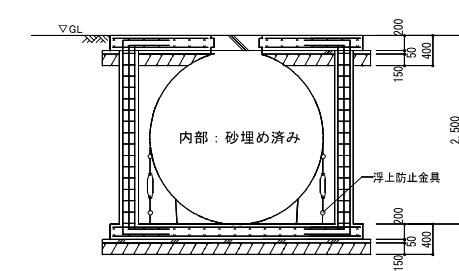
槽内部標準仕様	
汚水配管	PVC
空気配管	PVC

配筋表		
部材	形状	配筋仕様
スラブ	版厚 200	主筋 D13-φ200 ダブル
		副筋 D13-φ200 ダブル
基礎底盤	版厚 200	主筋 D13-φ200 ダブル
		副筋 D13-φ200 ダブル
柱		主筋 4-D16
		帯筋 D10-φ150
一般事項	コンクリート	Fc=210kg/cm ²
	鉄筋	SD295A

※掘り起こし解体のうえ、解体箇所は現場発生土にて埋め戻しすること。
浄化槽内部は機器撤去のうえ砂埋め済み。



A-A'断面図 S=1:50



B-B'断面図 S=1:50

教育施設研究所・三上設計設計共同体

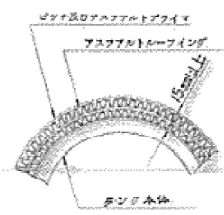
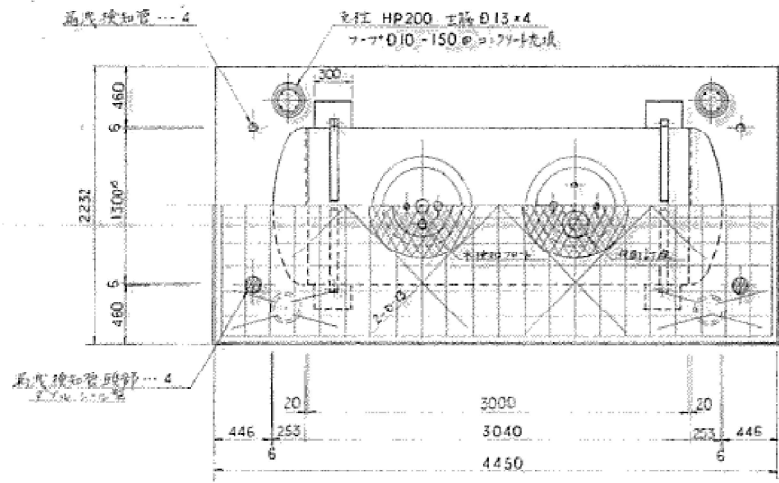
株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

設計者	一級建築士第173412号 高松敏彦	担当者	一級建築士第375111号 大平晃明
設計者	一級建築士第184471号 三上 昇	担当者	一級建築士第382605号 阿部千明
設計者	一級建築士第331602号 田中裕士		

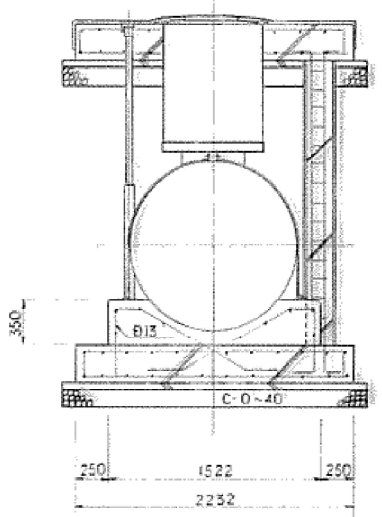
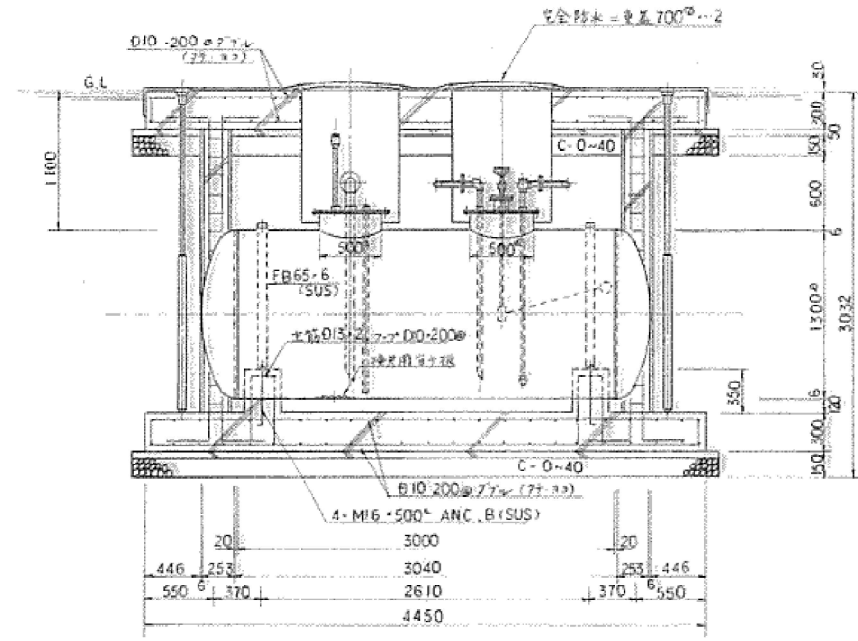
工事名 令和6年度 旧石川中学校解体工事

図面名 中学校 プレハブ物置 平面・矩計図 浄化槽詳細図 (参考図)

縮尺	A1 1:30 1:100 A3 1:60 1:200	図面番号	CA - 4
日付			22・05・



タンク被覆詳細

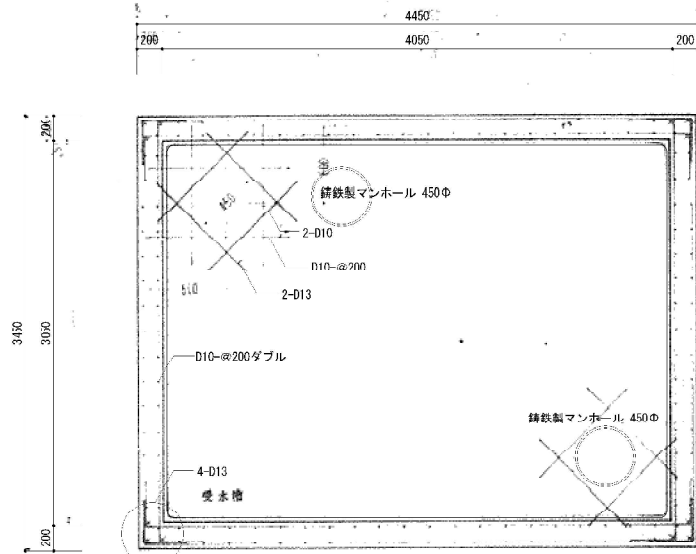


地下油槽設置図		S-1/50
寸法	1300 ^φ × 3040 ^φ	
材質	鋼板鋼筋コンクリート (S.S.A1)	
容量	最大容量	$V = \pi r^2 (L + \frac{4}{3}H)$ 314 × 0.65 ² (304 ^φ × 0.253) = 0.2253 ³
	空気容量	42.18 ^m × 0.253 ² = 42.57 ^L
計	空気容量	257 ^L (6.04 ^{kg})
貯蔵容量	4000 ^L	
液面計	EL-4331型	
浮球	SR-II-SSTINW	
消火管	ADC10型 (2φ100)	
安全弁	重量700kg	
製作数	1基	

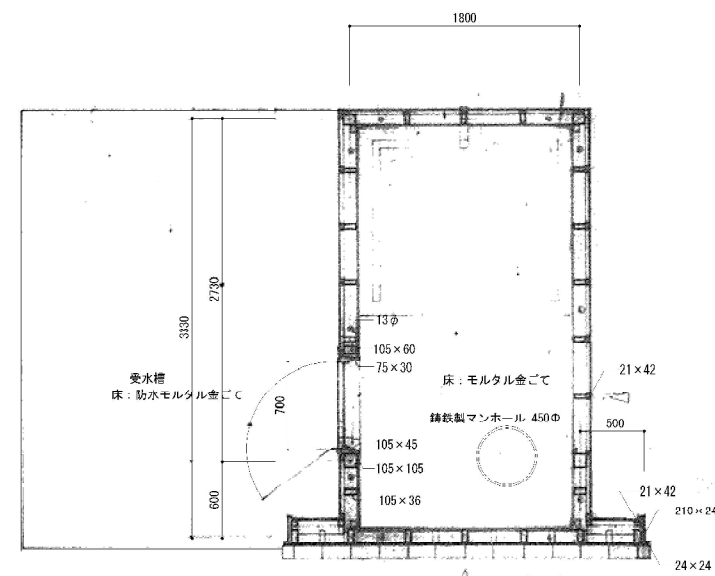
安全弁重量700kg以上とし、
液面計は重量700kg以上とし、
液面計は重量700kg以上とし、

貯水槽上屋棟

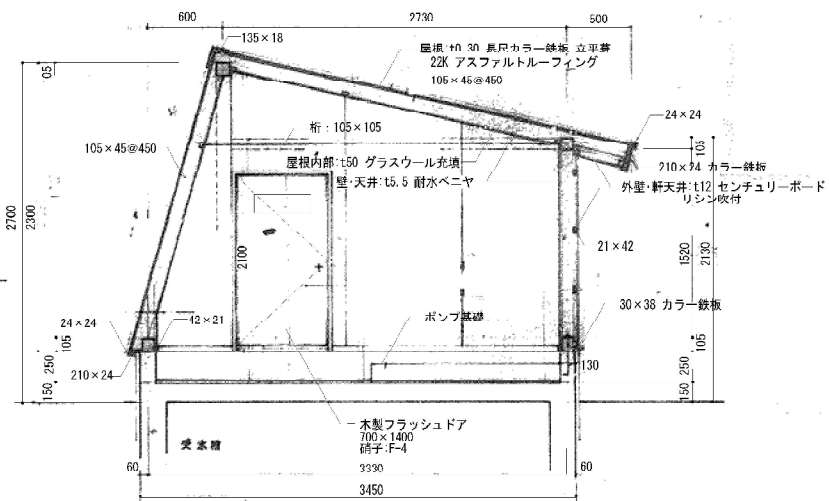
配筋図 S=1:30



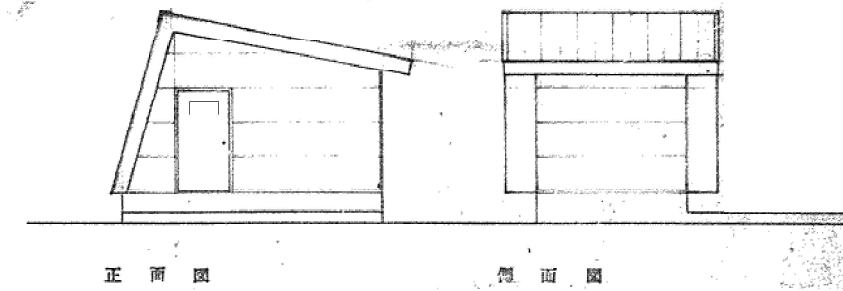
平面詳細図 S=1:30



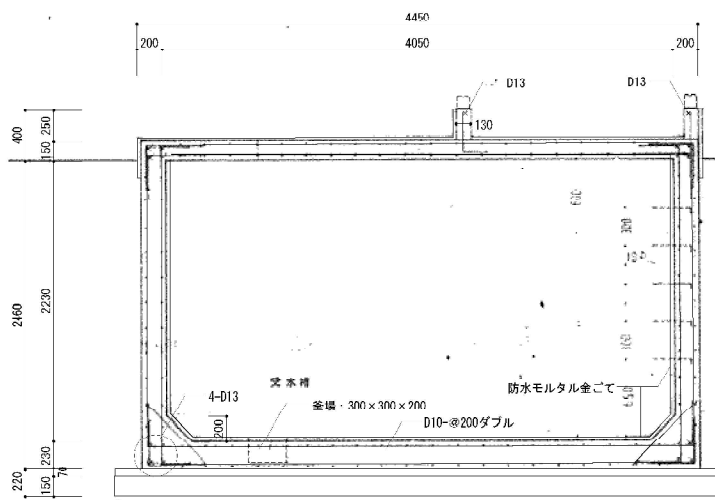
断面詳細図 S=1:30



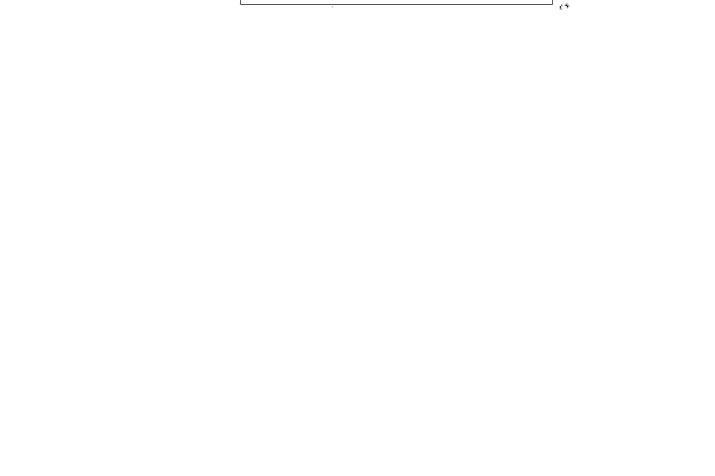
立面図 S=1:60



断面配筋図 S=1:30

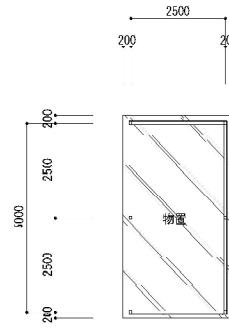


消火ポンプ室・地下貯水槽 S=1:30



物置棟

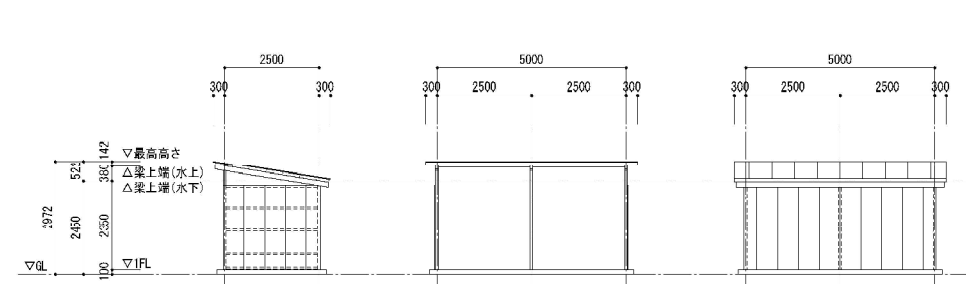
1階平面図 S=1:100



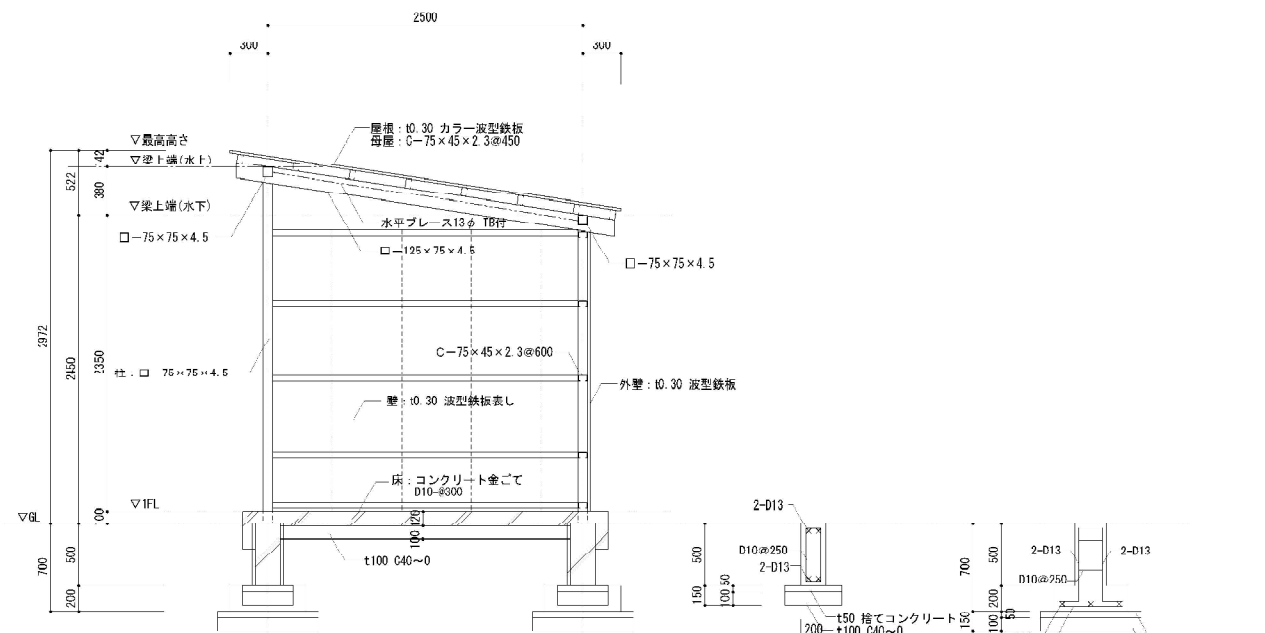
南側立面図 S=1:100

西側立面図 S=1:100

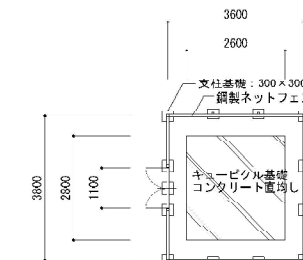
東側立面図 S=1:100



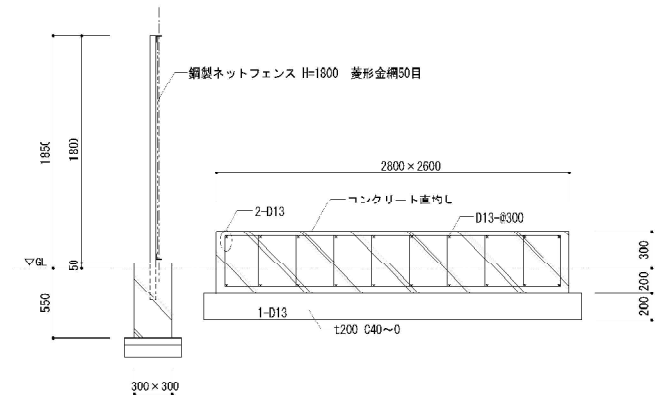
矩計図 S=1:30



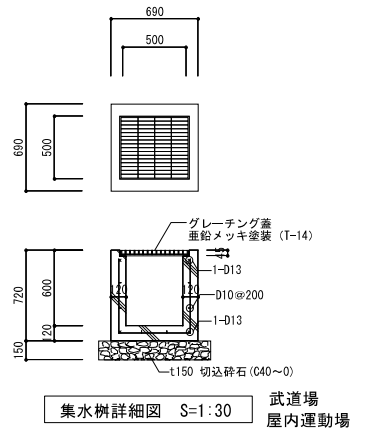
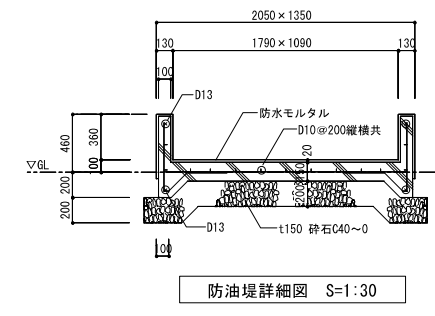
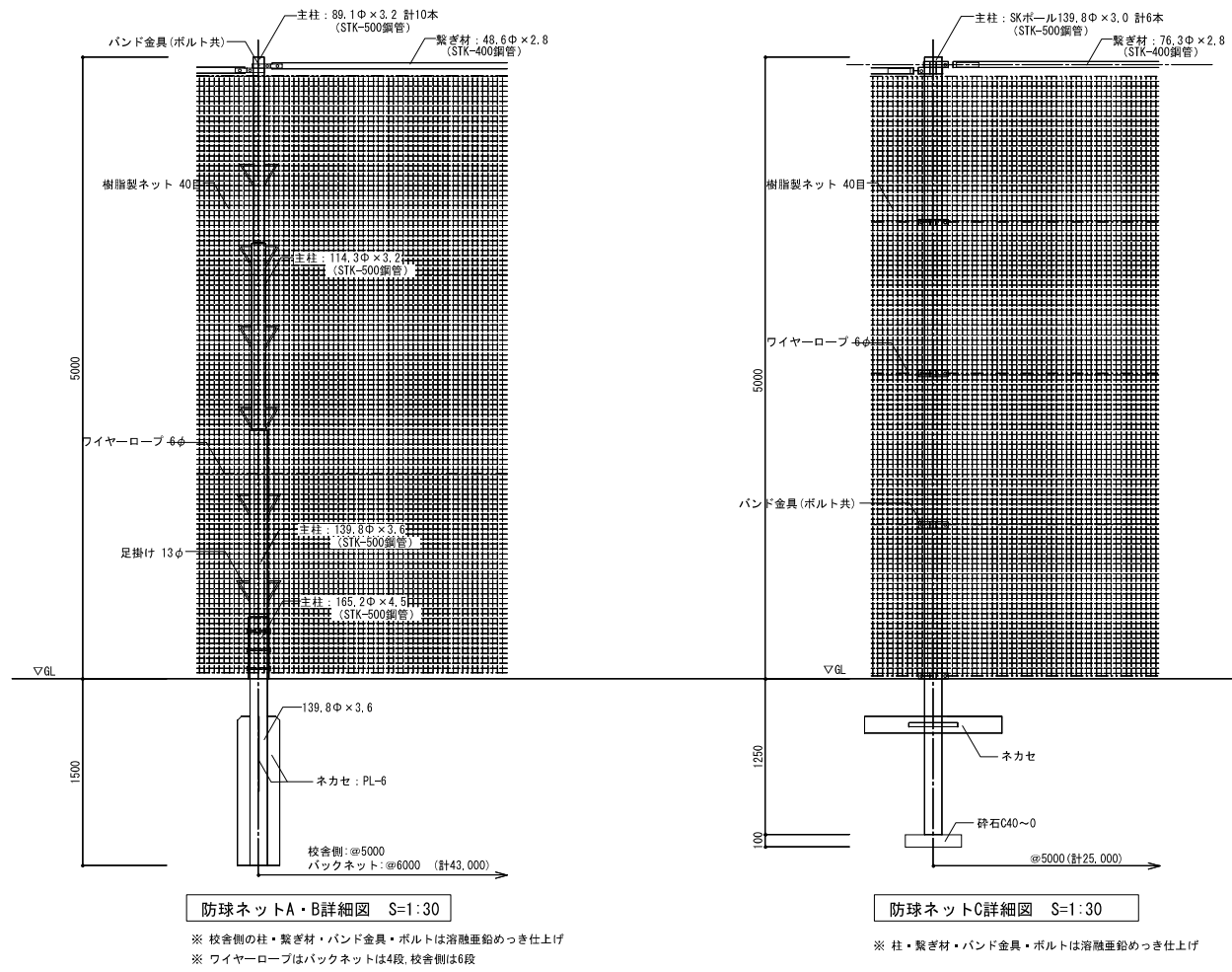
キュービクル基礎・鋼製フェンス



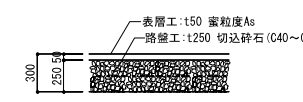
キュービクル基礎・鋼製フェンス詳細図 S=1:100



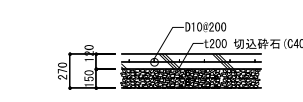
キュービクル基礎・鋼製フェンス詳細図 S=1:30



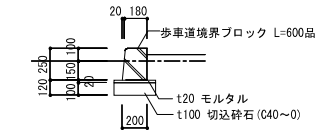
アスファルト舗装詳細図 S=1:30



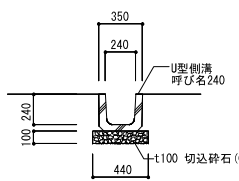
コンクリート舗装詳細図 S=1:30



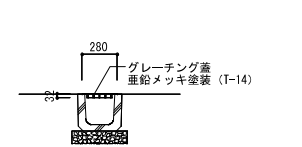
歩車道境界ブロック詳細図 S=1:30



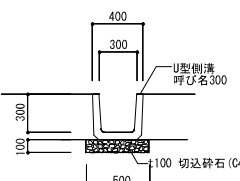
U字溝240詳細図 S=1:30



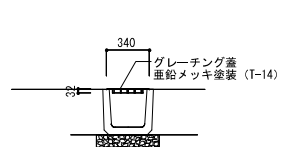
同左グレーチング詳細図 S=1:30



U字溝300詳細図 S=1:30



同左グレーチング詳細図 S=1:30



外部仕上表 < 凡例 > 石綿含有を示す

	仕 上	備 考
屋 根	t0.30 長尺カラー鉄板碇葺 下地：アスファルトルーフィング 22k+t12 野地板	
破風・棟包	t0.40 カラー鉄板加工	
外 壁	モルタル剛毛引き アクリル系リシン吹付 廊下廻り：同上仕上 下地：リプラス 9Φ-φ600 ポーチ腰壁廻り：小口タイル張	
軒 天 井	木組下地 t15 石綿板 MEP	
根 廻 り	モルタル剛毛引き	
外部階段	コンクリート金ごて	
犬 走 り	コンクリート金ごて 側溝：現場打側溝 W-300	
ポーチ	床：モルタル金ごて 壁：小口タイル 天井：木組下地 t15 石綿板 EP	蹴洗い：人研ぎ流し 850*540*300
建 具	アルミサッシ カバー工法	
煙 突	耐火スレートパイプ150φ 煙突断熱材 屋根突出部：モルタル剛毛引き アクリル系リシン吹付 500角 陸空：PL-4.5 加工MP	※ 煙突は別工事で撤去
そ の 他		

内部仕上表 < 凡例 > 石綿含有を示す

階	室 名	床	巾木	壁及び壁	柱 型	天 井	梁 型	天井高	備 考
1階	玄 関	人研ぎ	人研ぎ H=100	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP			
	ホール	t2.0 長尺塩ビシート貼	人研ぎ H=100	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP 木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	2.845	
	会 議 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	更 衣 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	職 員 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	調 整 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下・放送室面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 吸音テックス		2.845	
	放 送 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	木組 下地 t5.5有孔シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 吸音テックス		2.845	
	校 長 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 吸音テックス	ブラスター塗	2.845	
	保 健 室	カーペット貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	教 具 室 (1)	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	理 科 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	理科準備室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	廊 下	t2.0 長尺塩ビシート貼 t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP 外壁面：モルタル金ごて EP(下地 リプラス 9Φ)	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	2.845	
	階段下物入	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 木組 下地 t5.5合板 OP	モルタル金ごて EP	モルタル金ごて EP			
2階	木 工 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	特支教室(1)	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	特支教室(2)	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	図 書 室	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	特別活動室(3)	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	普通教室(3)	t1.8 アスファルトタイル貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	モルタル金ごて EP 廊下面：木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	3.000	
	廊 下	t2.0 長尺塩ビシート貼	人研ぎ H=100 木製 OP H=100	木組 下地 t5.5シナ合板 目透し OP 外壁面：モルタル金ごて EP(下地 リプラス 9Φ)	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP	ブラスター塗	2.845	
	共通 階 段	t1.8 アスファルトタイル貼 2FL部分 t2.0 長尺塩ビシート貼	人研ぎ H=100	モルタル金ごて EP 西側外壁面：モルタル金ごて EP(下地 L6S75+リプラス 9Φ)	モルタル金ごて EP	木組 下地 t19 有孔PB 目透し EP 段裏：モルタル金ごて EP	ブラスター塗	2.845	

教育施設研究所・三上設計設計共同体

株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

代表設計者	一級建築士第173412号 高松敏彦	担当者	一級建築士第375111号 大平晃司
設計者	一級建築士第184471号 三上 昇	担当者	一級建築士第382605号 阿部千明
設計者	一級建築士第331602号 田中裕士		

工事名	令和6年度 旧石川中学校解体工事
図面名	中学校 管理普通教室棟 外部・内部仕上表

縮尺	A1	図面番号	CA - 9
	A3	日付	22.05.

家具・備品撤去・処分リスト

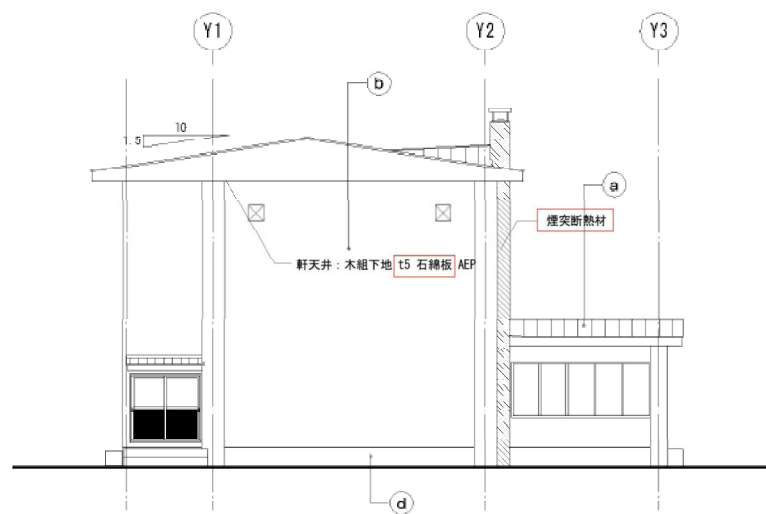
※ 材質凡例 W(木製) S(スチール) AL(アルミニウム製) ST(ステンレス製) 人研(人造石研ぎ出し) ※ 名称凡例 BB(黒板) 廊(ホワイトボード) ■ 斜線部分は工事対象とする

[参考図]

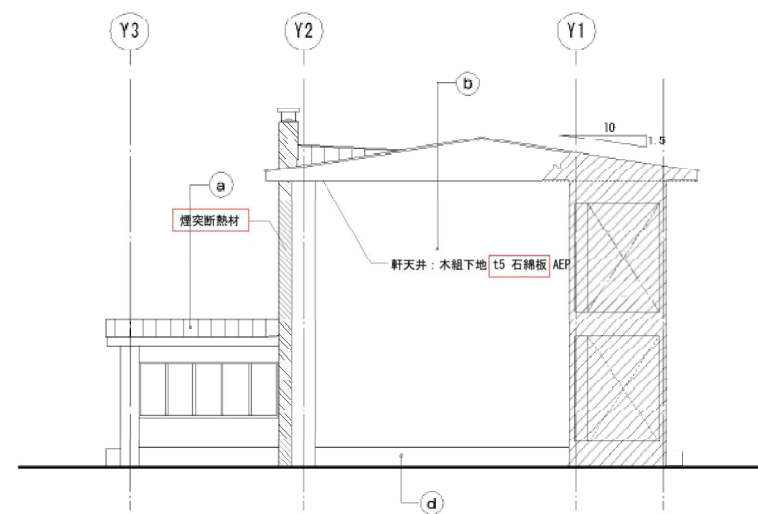
Main table with 4 columns of furniture lists for different rooms. Each room list includes columns for room name, floor, furniture name, material, dimensions, and quantity. Rooms include 管理普通教室, 放送室, 理科準備室, 図書室, 職員室, 保健室, 教具室, 理科室, 調整室, 木工室, 特支教室, and 階段室.

煙突は別工事で撤去

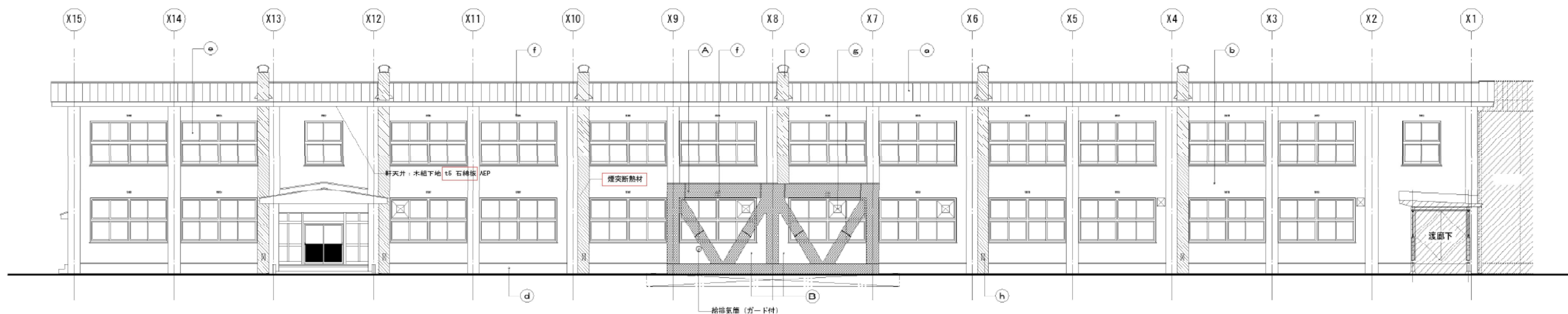
外部仕上		
工事種目	符号	仕上
新設 (耐震補強工事)	A	鋼板内蔵RCフリース補強 合板型枠コンクリート打放目地切 防水型覆層塗材E
	B	1階補強構造面既存壁・煙突撤去部 (モルタル刷毛引) : 外装準塗材E (アクリル系リシン)
既存	a	長尺カラー鉄板30# 蟻歯溝 下地アスファルトルーフィング22kg品 野地板t=12
	b	外壁・柱型: モルタル刷毛引アクリル系リシン吹付
	c	煙突: モルタル刷毛引アクリル系リシン吹付 煙突断熱材
	d	モルタル刷毛引
	e	アルミサッシ
	f	天井換気孔 φ50 VP
	g	遮気膜
	h	灰取出口



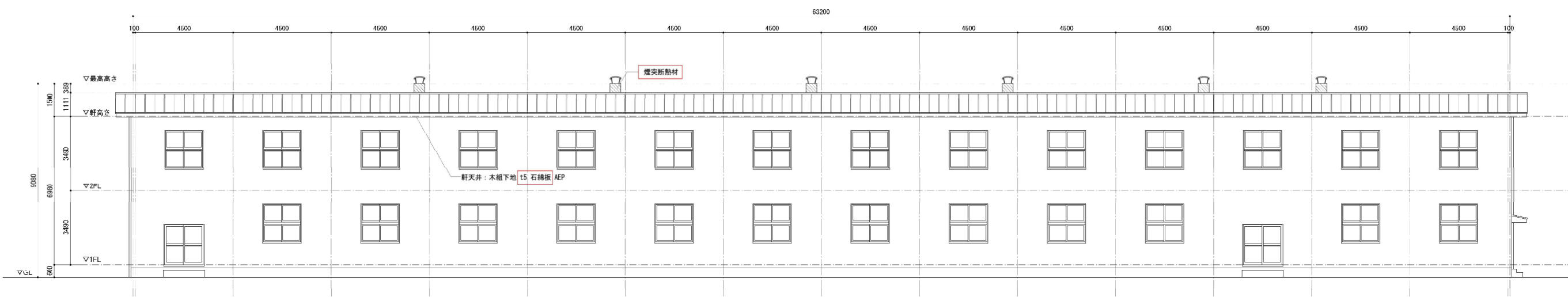
西側立面図 S=1:100



東側立面図 S=1:100



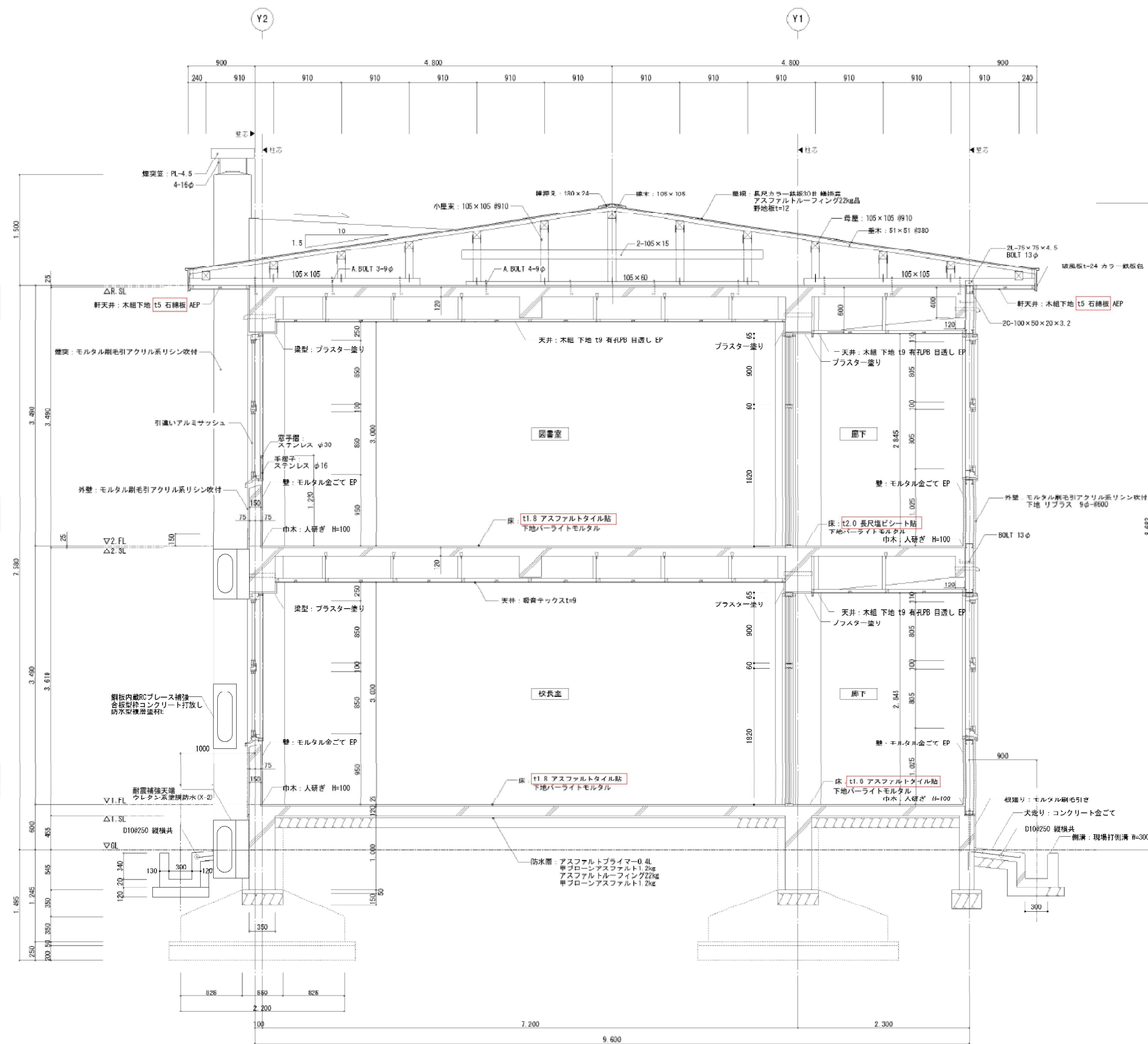
南側立面図 S=1:100



北側平面図 S=1:100

< 凡例 >

石綿含有を示す



矩計図 S=1:30

< 凡例 >

石積含有を示す

教育施設研究所・三上設計設計共同体

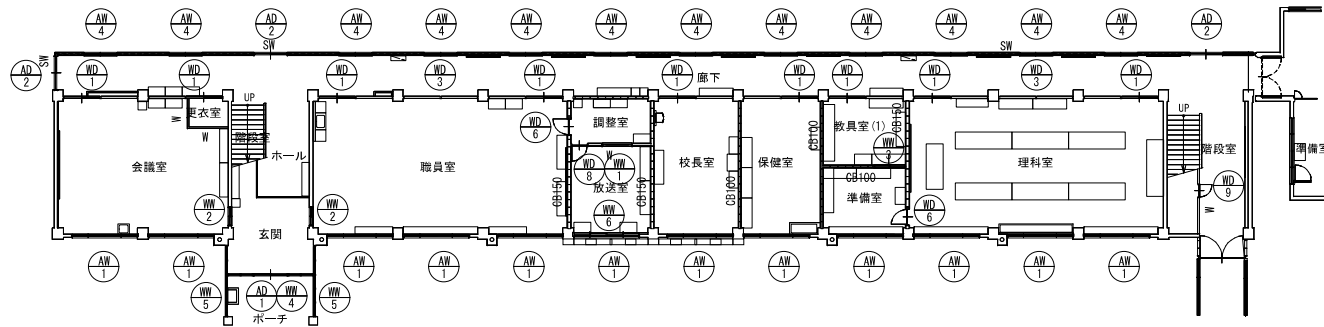
株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

代表設計者 一級建築士第173412号 廣松敏彦
設計者 一級建築士第184471号 三上 昇
設計者 一級建築士第331602号 田中聡士

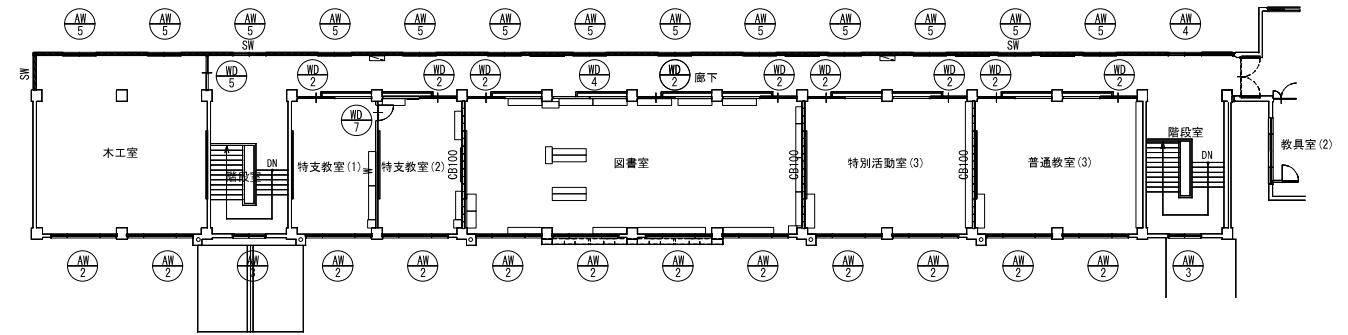
担当者 一級建築士第375111号 人平亮司
担当者 一級建築士第382805号 阿部千明

工事名 令和6年度 旧石川中学校解体工事
図面名 中学校 管理普通教室棟 矩計図

縮尺 A1 1:30 図面番号 CA - 12
A3 1:60 日付 22.05.



1階建具配置図 S=1:200



2階建具配置図 S=1:200

建具リスト S=1:100

符号・数量	AW1-1	AW2-3	AW1-12	AW2-12	AW3-2	AW4-12	AW5-14		
姿図									
建具名称・見込	アルミ製引違いドア 70	アルミ製引違いドア(カバー工法) 70	アルミ製引違い窓(カバー工法) 70	アルミ製引違い窓(カバー工法) 70	アルミ製引違い窓(カバー工法) 70	アルミ製引違い窓(カバー工法) 70	アルミ製引違い窓(カバー工法) 70		
材質・仕上	シルバー	シルバー 膜:アルミ製パネル	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー		
硝子	膜:F-4,他:FL-3	F-4	FL-3	FL-3	FL-3	FL-3	FL-3		
金物									
備考									
符号・数量	WD1-9	WD2-9	WD3-2	WD4-1	WD5-1	WD6-2	WD7-1	WD8-1	WD9-1
姿図									
建具名称・見込	木製欄間引違い窓付引違いドア ドア:36,他:33	木製欄間引違い窓付引違いドア ドア:36,他:33	欄間引違い窓付地袋引違いドア 33	欄間引違い窓付地袋引違いドア 33	木製欄間引違い窓付引違いドア ドア:36,他:33	木製片開きドア 36	木製片開きドア 36	木製片開きドア 36	木製片開きドア 36
材質・仕上	t5.5 合板フラッシュ OP(地袋共) 窓:木製 OP	t5.5 合板フラッシュ OP(地袋共) 窓:木製 OP	t5.5 合板フラッシュ OP 窓:木製 OP	t5.5 合板フラッシュ OP 窓:木製 OP	t5.5 合板フラッシュ OP 窓:木製 OP	t5.5 合板フラッシュ OP	t5.5 合板フラッシュ OP	t5.5 合板フラッシュ OP	t5.5 合板フラッシュ OP
硝子	ドア:F-4,欄間:FL-3	FL-3	FL-3	FL-3	ドア:F-4,欄間:FL-3	F-4	F-4		
金物									
備考									
符号・数量	WW1-1	WW2-2	WW3-1	WW4-1	WW5-2	WW6-1			
姿図									
建具名称・見込		木製嵌殺し窓	木製引違い窓 33	木製引違い窓 33	木製嵌殺し窓	木製嵌殺し窓	木製引違い窓 33		
材質・仕上		窓:木製 OP	木製 OP	木製 OP	木製 OP	木製 OP	木製 OP		
硝子		FL-3+空気層+FL-3	FL-3	F-4	F-4	F-4	FL-3		
金物									
備考									

教育施設研究所・三上設計設計共同体

株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限会社 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

代表設計者 一級建築士第173412号 高松敏彦
設計者 一級建築士第184471号 三上 昇
設計者 一級建築士第331802号 田中裕士

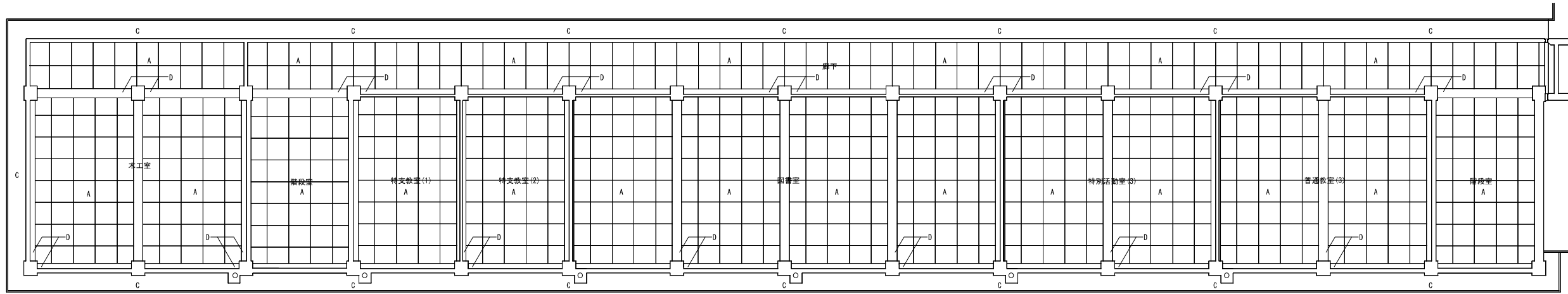
担当者 一級建築士第375111号 大平晃司
担当者 一級建築士第382605号 阿部千晴

工事名 令和6年度 旧石川中学校解体工事

図面名 中学校 管理普通教室棟 建具配置図・建具表

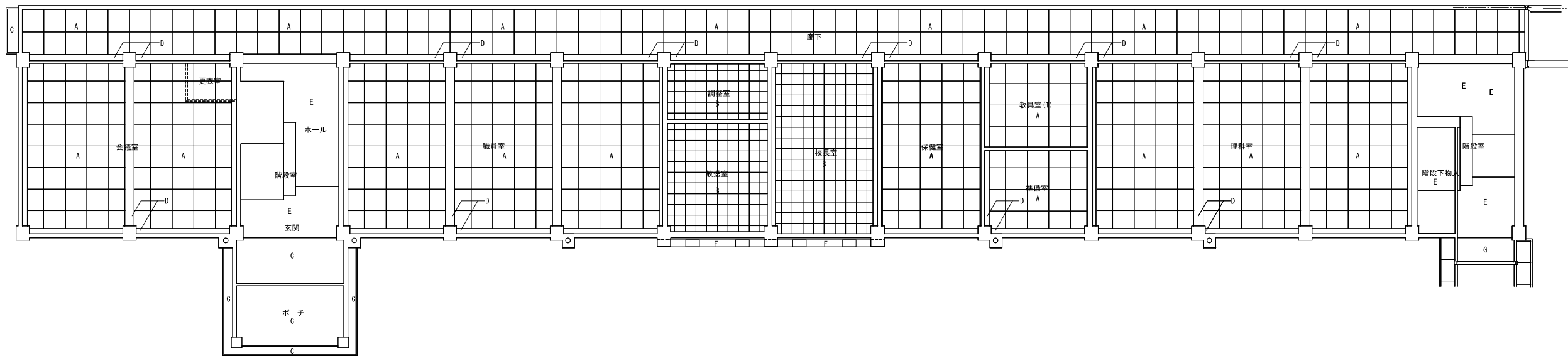
縮尺 A1 1:100
1:200
A3 1:200
1:400

図面番号 CA-13
日付 22-05



2階天井伏図 S=1:100

天井仕上リスト		
符号	下地	仕上
A	木製野縁	t9 有孔PB 目透し EP
B	木製野縁	t9 吸音テックス
C	木製野縁	t5 石綿板 AEP
D		プラスター塗り
E		モルタル金ごて EP
F		防水型複層塗材 E
G	木製野縁	t9 PB EP



1階天井伏図 S=1:100

< 凡例 >

石綿含有を示す

教育施設研究所・三上設計設計共同体

株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

代表設計者
一級建築士第173412号 高松敏彦
設計者
一級建築士第184471号 三上 昇
設計者
一級建築士第331802号 田中裕士

担当者
一級建築士第375111号 大平晃司
担当者
一級建築士第382805号 阿部千明

工事名
令和6年度 旧石川中学校解体工事

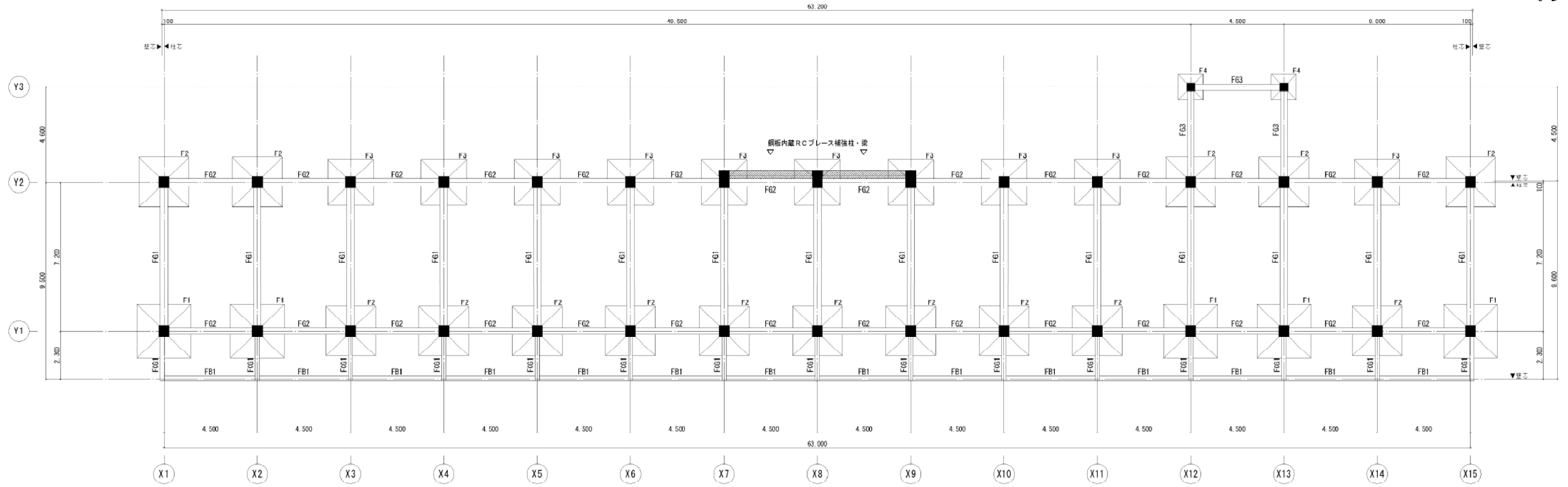
図面名
中学校 管理普通教室棟 天井伏図

縮尺
A1 1:100

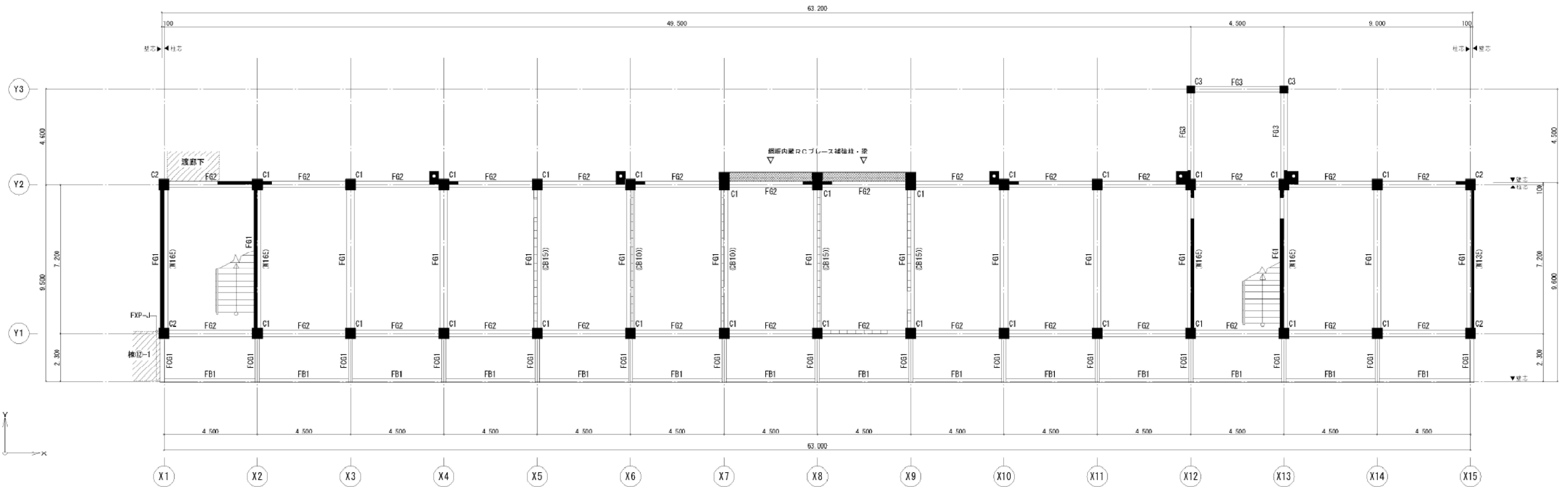
縮尺
A3 1:200

図面番号
CA - 14

日付
22・05・



基礎伏図 S=1:100



1階梁伏図 S=1:100

教育施設研究所・三上設計設計共同体

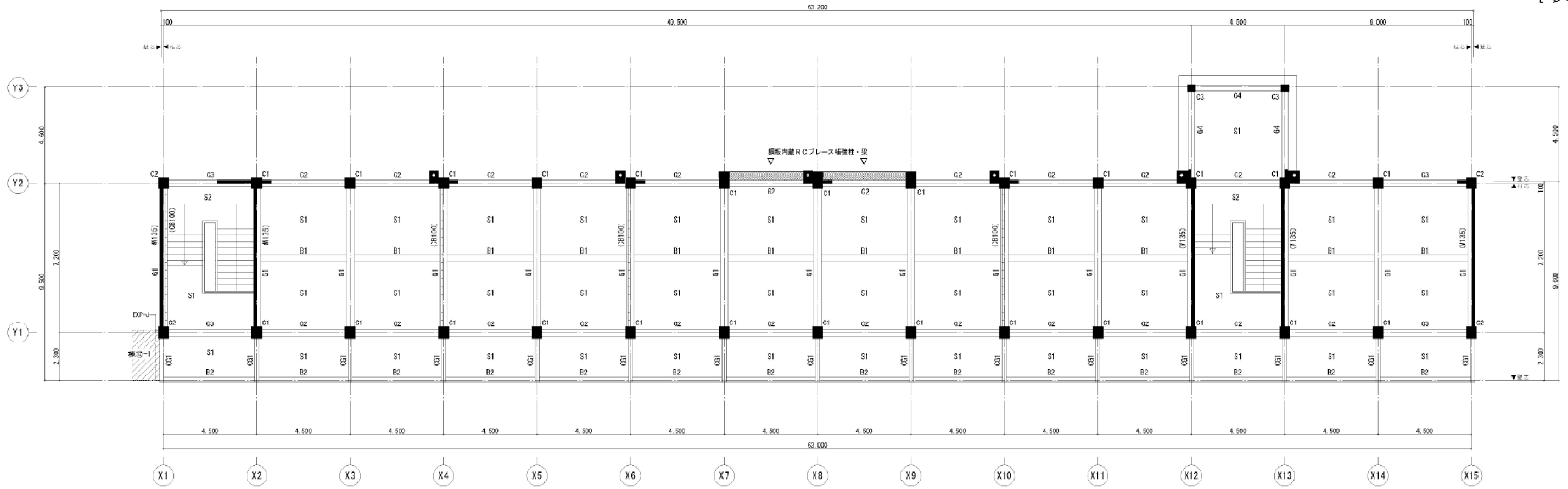
株式会社教育施設研究所 東北事務所 一級建築士事務所 宮城県知事登録第19110180号
三上設計有限公司 一級建築士事務所 青森県知事登録第573号

代表設計者 一級建築士第173412号 高松敏彦	担当者 一級建築士第375111号 大平晃司
設計者 一級建築士第184471号 三上 昇	担当者 一級建築士第382605号 阿部千明
設計者 一級建築士第331602号 田中裕士	

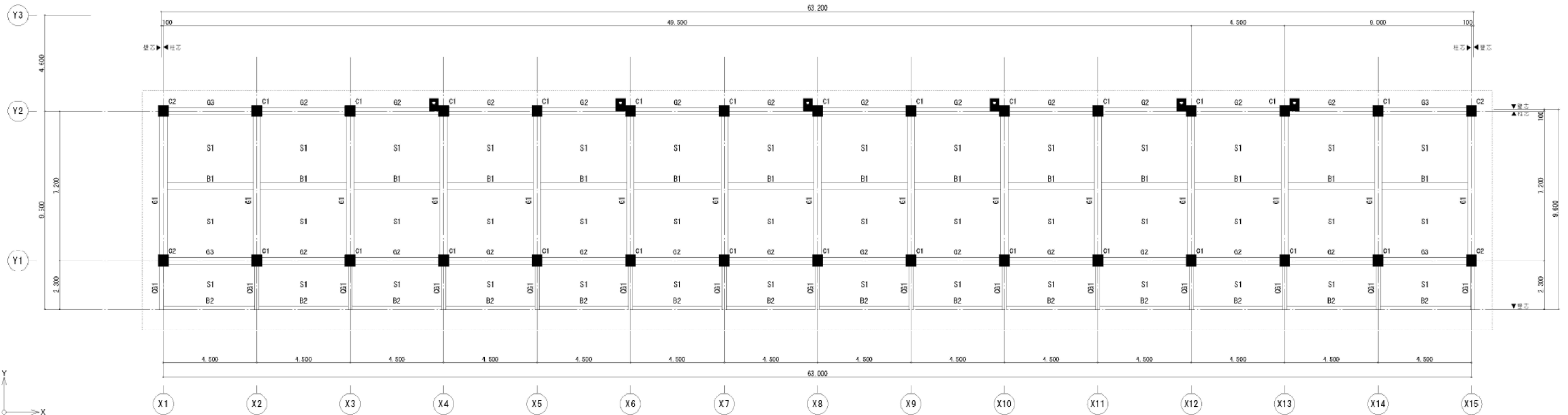
工事名
令和6年度 旧石川中学校解体工事

図面名
中学校 管理普通教室棟 基礎・1階梁伏図

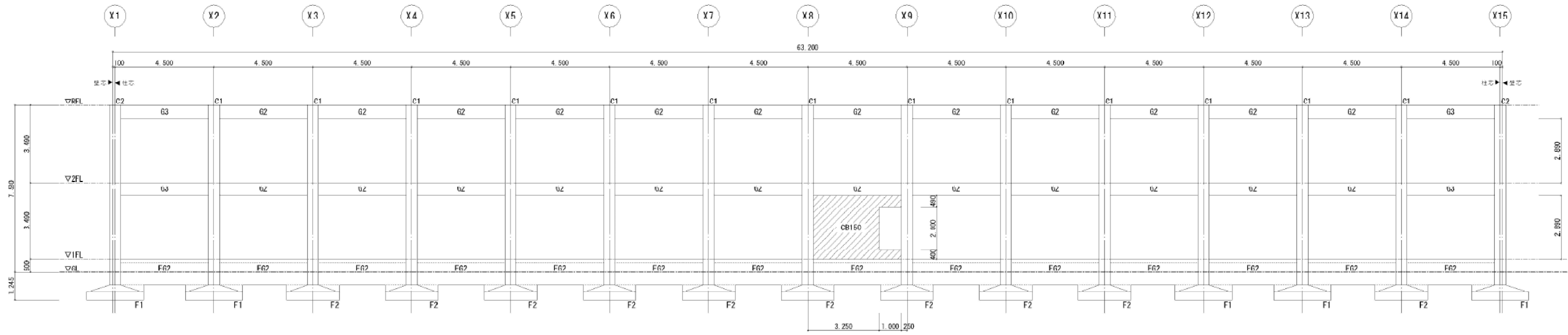
縮尺 A1 1:100	図面番号 CS - 15
A3 1:200	日付 22.05



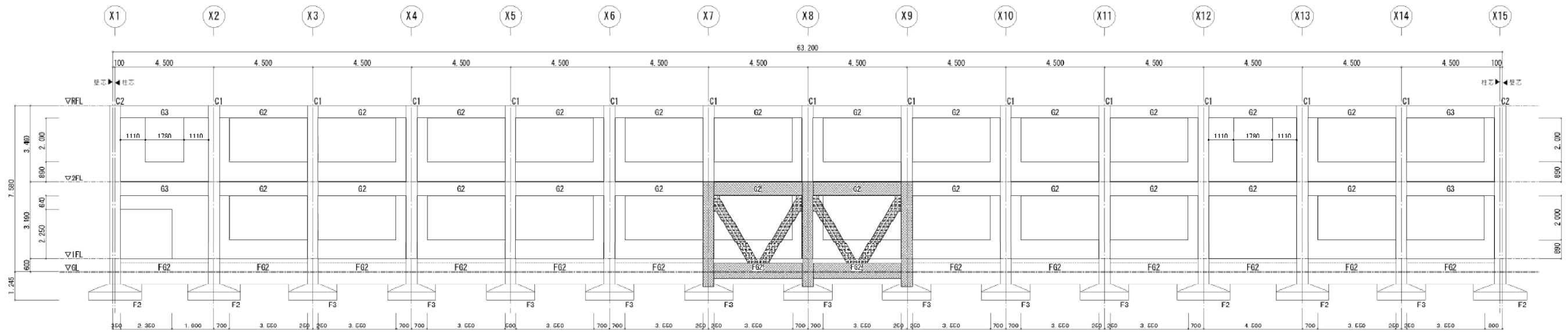
2階梁伏図 S=1:100



R階梁伏図 S=1:100

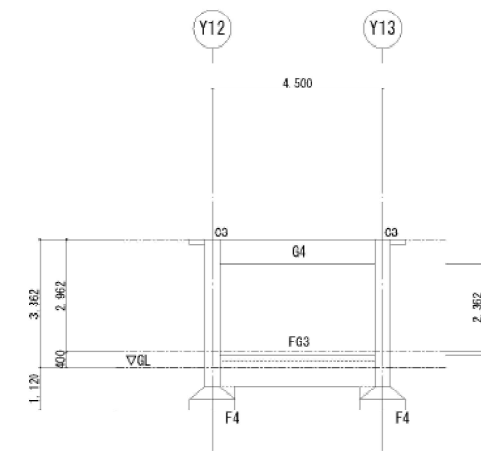


Y1通り軸組図 S=1:100



Y2通り軸組図 S=1:100

- ・ 特記なき壁はH50とする。
- ・ 鋼板内蔵RCブレース補強(2構面)

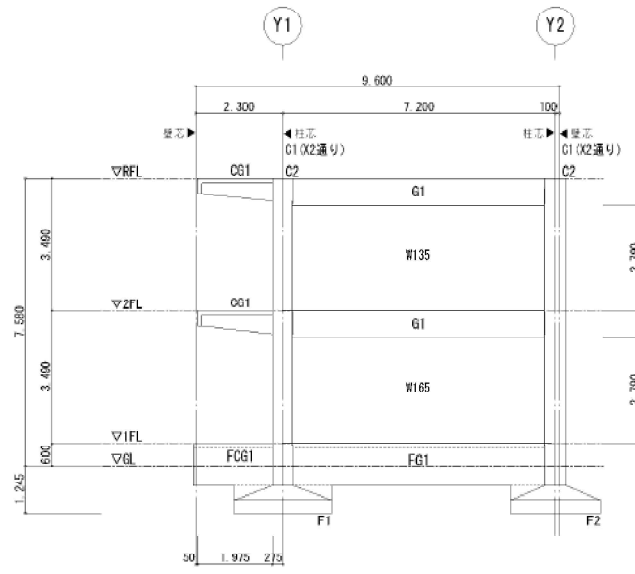


Y3通り軸組図 S=1:100

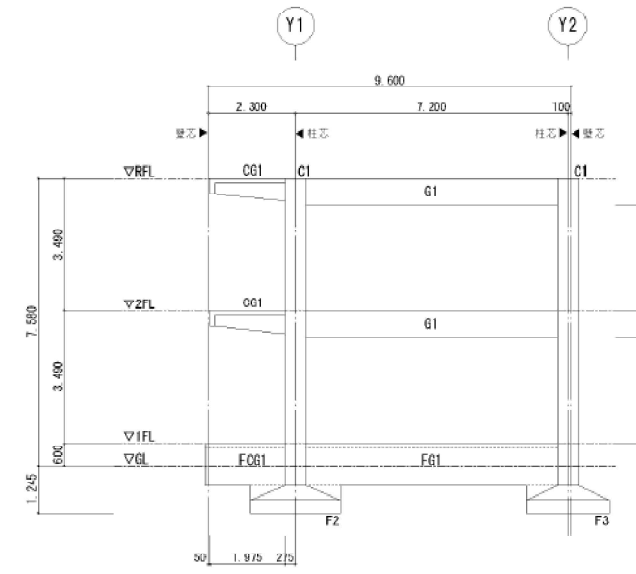
代表設計者	一級建築士第173412号 高松敏彦	担当者	一級建築士第375111号 大平晃司
設計者	一級建築士第184471号 三上 昇	担当者	一級建築士第382605号 阿部千明
設計者	一級建築士第331602号 田中裕士		

工事名	令和6年度 旧石川中学校解体工事
図面名	中学校 管理普通教室棟 軸組図(1)

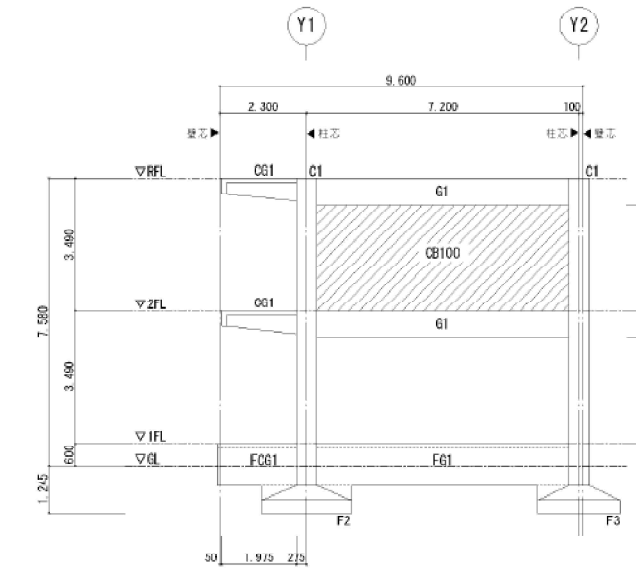
縮尺	A1 1:100	図面番号	CS - 17
	A3 1:200	日付	22・05・



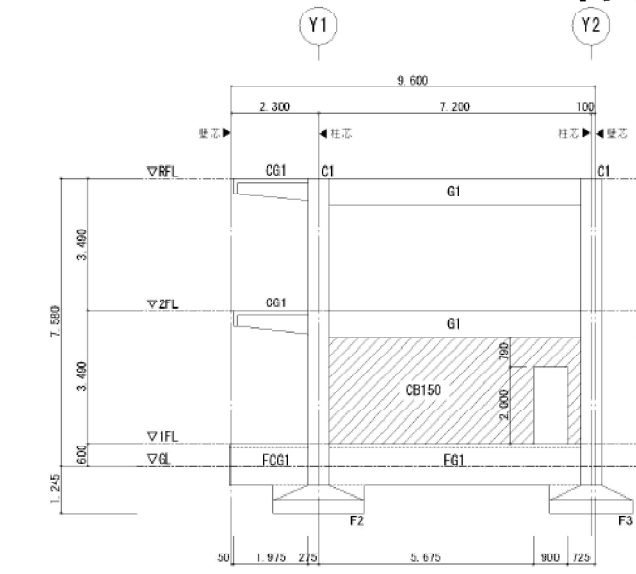
X1・X2通り軸組図 S=1:100



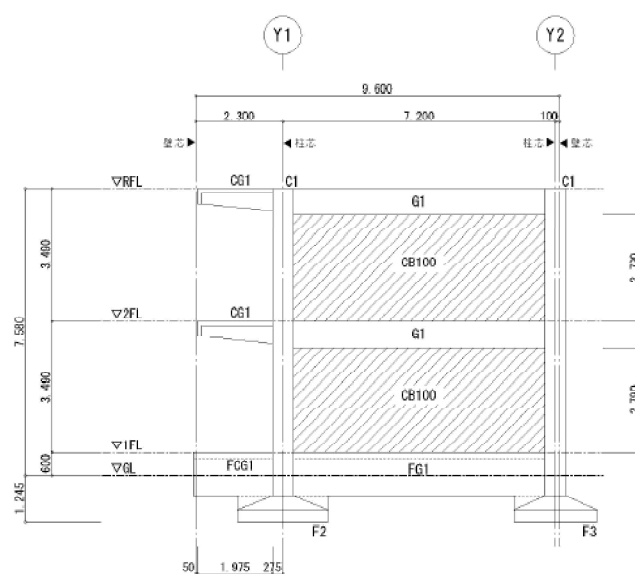
X3・X14通り軸組図 S=1:100



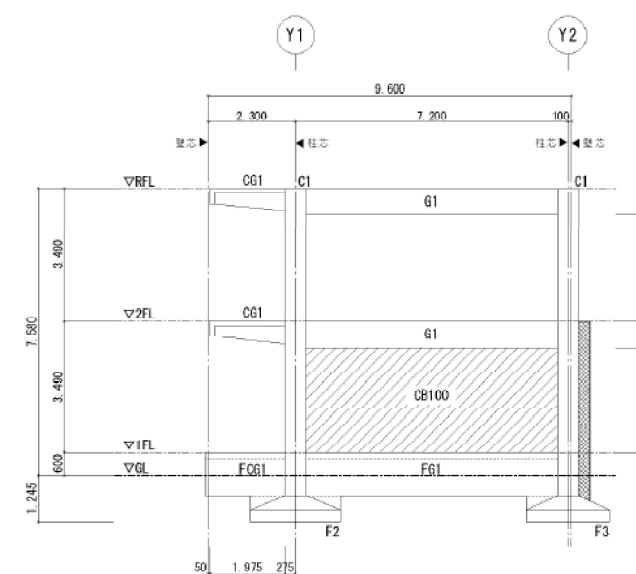
X4・X10通り軸組図 S=1:100



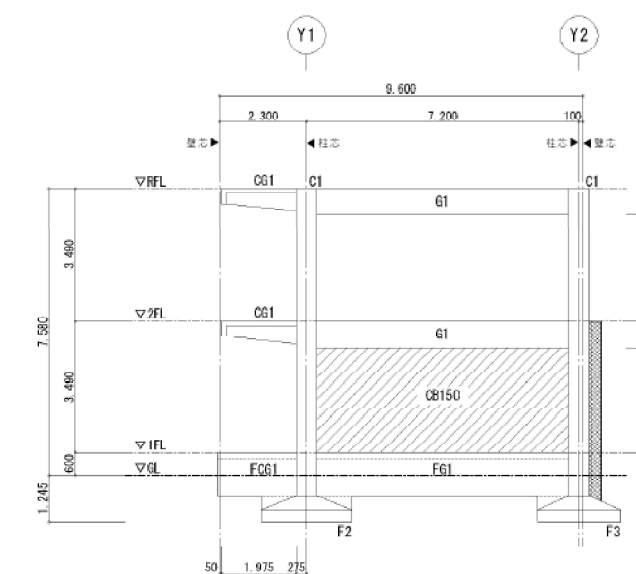
X5通り軸組図 S=1:100



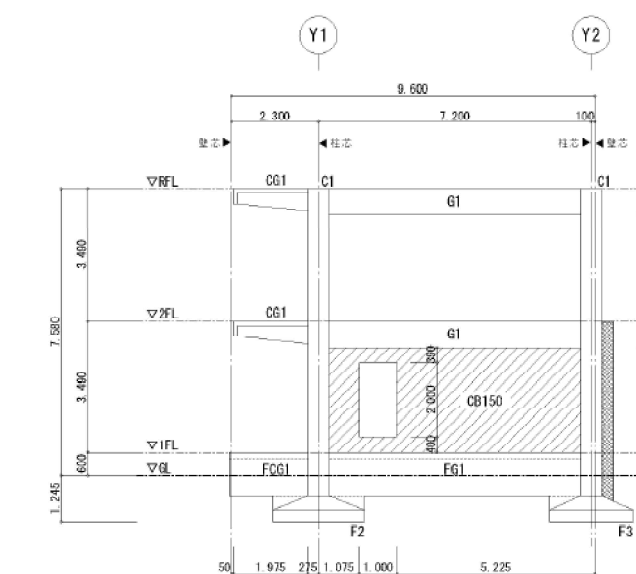
X6通り軸組図 S=1:100



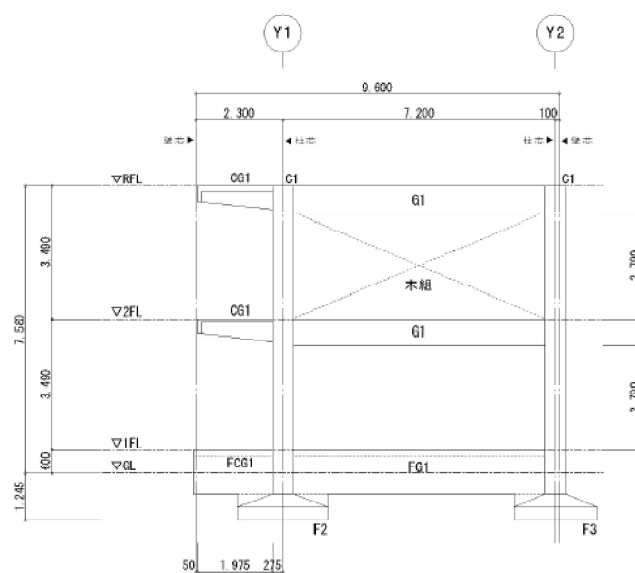
X7通り軸組図 S=1:100



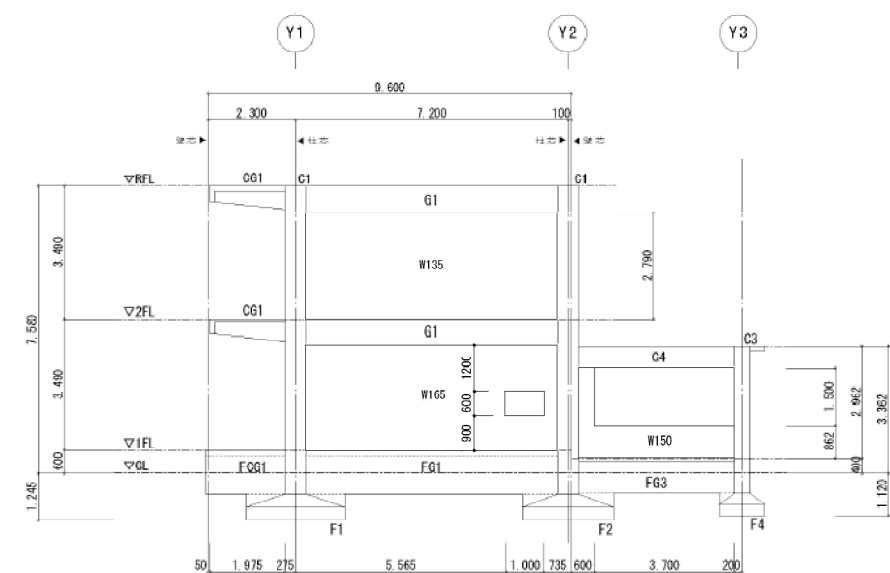
X8通り軸組図 S=1:100



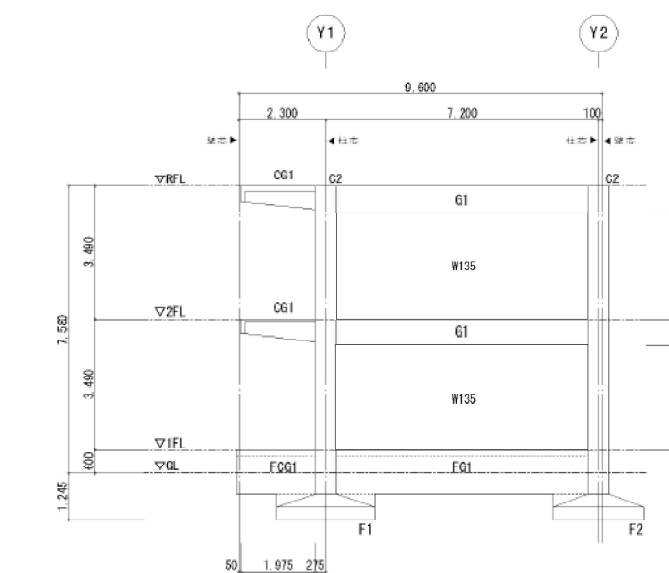
X9通り軸組図 S=1:100



X11通り軸組図 S=1:100



X12・X13通り軸組図 S=1:100



X15通り軸組図 S=1:100

■ 鋼板内蔵RCブレース補強柱